

## 2020 年度 研究所事業報告書

研究所名	アート・リサーチセンター
------	--------------

## I. 研究成果の概要（公開項目） ※1ページ以内にまとめること

本欄には、研究所・センターの実施した研究の成果について、その具体的内容、意義、重要性等を、研究所総合計画(5 ヵ年)および 2020 年度重点プロジェクト申請調書に記載した内容に照らし、項目立てなどをおこないできるだけわかりやすく記述してください。なお、2020 年度に採択を受けた研究所重点プロジェクトの実績報告は、書式 B に記述のうえ提出してください。

アート・リサーチセンター(以下、ARC)は、今後の活動の柱として、以下に述べる 3 プロジェクトを選定し、2020 年度も引き続き、集中的に取り組んだ。この 3 プロジェクトは、重点化する研究分野やプロジェクトとして研究所総合計画(5 ヵ年)に挙げたものに該当し、それぞれが学際的・有機的に連携し、本センターの研究活動を発展させつつ国際化を推進した。すなわち、GCOE プログラム(2007-2011 年度)の研究蓄積や体制を基盤とした文学研究科「文化情報学専修」における若手教育の実践や、ARC が獲得した文部科学省共同利用共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」等の運営を通じて、この 3 プロジェクトを異分野連携・融合型研究の核として研究所として団結して推進することで様々な共同型研究活動を支える基盤となり、かつ次世代研究組織の根幹となる環境を用意するものである。コロナ禍の影響による日本社会のデジタルツール活用への注目もあり、地域貢献につながった研究成果や、派遣型活動が停止した代わりにデータ蓄積や既存システムの改良に加え新システムの構築に取り組んだ。また、若手研究者育成では「文化情報学専修」との強力な連携プログラムによる研究力向上や、ワークショップ等の実施に努め、本学の教育研究拠点機能を充実・発展させた。

## プロジェクト No.1: 文化資源デジタル・アーカイブの国際貢献と持続可能化方策確立

当年度は、コロナ禍の影響を踏まえ、以下を推進した。①ARC の所蔵品のデジタルアーカイブ化を積極的に推進した。② 独自開発の画像マッチングシステム実装や、人名典拠 DB の開発、映像音声資料を搭載する AB コンテンツサーバーの立ち上げ等により新規データベースの開発や新機能の搭載を実施した。データベース「構築」の段階からデジタル資源「活用」の段階に移行できる体制を整えるため、当年度は、ディープラーニングによる類似画像検索システムのプロトタイプ版を浮世絵データベースに搭載し実装した③ 上述の研究環境および WEB からデジタルコンテンツを読み込み、コンテンツ同士の関係性やアノテーションを記述しながら知的生産を行うことができる WEB ツール「ARC リサーチ・スペース」のプロトタイプ版を完成させた。次年度前半に専用サーバーの導入およびシステムの微調整を行い、2021 年 8 月の国際カンファレンスで内部公開を目指す。④ 文化情報学専修教育プログラムとの連携による若手 DA 技術教育推進や、応用技術による研究を進めた。 デジタル寄託資料のデータベース化を通じて 21 年の学会発表につながった院生もいる。⑤ パーチャルインスティテュート(オンライン研究空間・精華発信システム)の運営数が 14 件に至り、各研究所のコンテンツ増強を進めることもできた。(例「酒呑童子絵巻」)

## プロジェクト No.2: 有形・無形文化財のデジタルドキュメンテーションと利活用のための先端的技術の開発

当年度は、主に以下6点を推進した。①【CG・VR/画像・音響技術】これまでの祇園祭関連の研究成果をまとめて 7 月に「祇園祭デジタル・ミュージアム」を ARC の HP から公開した。関連して、長江家旧蔵の屏風・掛軸を悉皆的にデジタル・アーカイブし、祇園祭の時期に行われる長江家住宅での屏風祭のパーチャル展示や京町家での暮らしに関する研究に活用していく環境を整えた。また継続テーマである鷹山町の祇園囃子の収録データに関して、音源をアーカイブ化した上で船鉦町との音色差の解析を重点的に推進した。②【CG・可視化・画像技術】インドネシア・ボロブドゥール寺院の第1階層の過半の3次元計測を実施し、可視化用のデータを蓄積した。また徳島城博物館所蔵の蜂須賀家の鎧兜を3次元計測し、高精細な透視画像を作成した。③【GIS】日本の古地図及びアレクサンドリアの古地図のポータルサイトを構築した。また京都アスニーと連携して「平安京跡データベース」を構築した。④【情報検索/推薦技術、データベース構築】浮世絵の情報推薦システムにおいて深層学習の学習データに画像の説明文や画像間の類似度を補足情報として加えることにより効率的な学習方法の実現を目指した。ARC 所蔵の浮世絵データを対象として、異言語データベース間の同一実体レコードを自動的に発見する言語横断レコード同定技術の開発を進め、言語横断型の単語分散表現に基づくマッチング手法について、日本語特有の情報を用いることで精度を向上する手法を開発した。⑤【情報検索/推薦技術、データベース構築】浮世絵デジタルアーカイブのための知識グラフに基づく推薦システムについて、従来のアクセスログおよびメタデータに加え、画像特徴を用いた情報推薦システムを構築し、ARC 浮世絵ポータルデータベースに実装した。また浮世絵の落款印および古典籍の蔵書印に対して文字認識を行い、これらの情報から得られる資料間に存在する潜在的な関係や資料作者および資料収集者間の人的関係を明らかにし、近世・近代における日本の文化人ネットワークの分析を行う技術を開発した。⑥【画像技術】ユーザーに描かれたスケッチ画像からの、Angry-Birds のようなゲームのレベルを生成する既存手法(Sketch-to-Level Generator)を強化するための前処理法を開発した。具体的には Cycle-Consistent Adversarial Networks を応用した。

## プロジェクト No.3: デジタル・アーカイブによる価値創造と社会的応用

当年度は、以下 2 項に関して各々 3 点推進した。1) 仮想世界群に関して、①ARC における新規の文化資源研究の環境整備として、日本に特有の成立を見たテレビゲーム(海外ではビデオゲーム)の成り立ちと、その子ども、家庭における受容のプロセスを体験的に感得するための展示空間「ファミコンとその時代展～1986 年冬」の構築に着手した。②同展示空間の最初の構築物として、小学生程度の子どもの持つ家庭の居間を再現し、テレビに接続された家庭用ゲーム機本体やソフトウェア、当時の子ども達がゲームと関連させて遊んでいた玩具類(合体ロボット、変身コンパクト等)などを 3D モデリングの上オブジェクトとして設置した。③試作的な環境としての前提で、外国人を含む 10 名の仮想空間ユーザーに展示を体験してもらい、日本特有のゲームの成り立ちへの理解が進むことを確認した。2) ARC における研究および文化資源化の実践との連携に関して、①太秦の映画撮影所において所蔵されている時代劇関連の台本、特に制作スタッフの「書き込み」がある台本について調査を行い、いくつかの映画タイトルについて、脚本スタッフ、道具スタッフ、助監督等の利用した書き込み台本の存在とその保存の意義について研究が進捗した。②ARC にも一部所蔵がある「京都市政ニュース」の映像資料について、学外の諸機関に所属されているものも含めて、その全体像を把握することに取り組み、索引を構成する準備段階になるとともに、そのデジタル化(テレシネ)による公開と公開に伴う利用者のニーズ調査を行うための所蔵機関同士の連絡体制を構築した。③本学学術情報部の所管にある大規模な戦時中の国民生活資料である「大河コレクション」について調査を行い、ARC におけるアート・エンタテインメント研究の文脈において資源化の価値が認められると判断した戦時中の子どもの玩具、ゲーム、小物等 470 点について写真撮影によるデジタル化を行い、簡易データベースを構築した。

## II. 拠点構成員の一覧（公開項目）※ページ数の制限は無し

本欄には、2021年3月31日時点で各拠点にて所属が確認されている本学教員や若手研究者・非常勤講師・客員協力研究員等の構成員を全て記載してください。区分が重複する場合は二重に記入せず、役割が上にあるものから優先し全て記載してください。また、若手研究者の条件に当てはまる場合は、若手研究者欄に記載をしてください。

※若手研究者とは、立命館大学に在籍する以下の職位の者と定義します。

①専門研究員・研究員、②補助研究員・RA、③大学院生、④日本学術振興会特別研究員(PD・RPD)

役割	氏名	所属	職位
研究所長・センター長	細井 浩一	映像学部	教授
運営委員	赤間 亮	文学部	教授
	鈴木 桂子	衣笠総合研究機構	特別招聘研究教員(教授)
	前田 亮	情報理工学部	教授
	矢野 桂司	文学部	教授
	金子 貴昭	衣笠総合研究機構	特別招聘研究教員(准教授)
	木立 雅朗	文学部	教授
	田中 覚	情報理工学部	教授
	田中 弘美	情報理工学部	特命教授
	西林 孝浩	文学部	教授
	西浦 敬信	情報理工学部	教授
	THAWONMAS Ruck	情報理工学部	教授
学内教員 (専任教員、研究系教員等)	稲葉 光行	政策科学部	教授
	吉田 満梨	経営学部	准教授
	中村 彰憲	映像学部	教授
	斎藤 進也	映像学部	准教授
	古川 耕平	映像学部	准教授
	井上 明人	映像学部	講師
	島川 博光	情報理工学部	教授
	川越 恭二	情報理工学部	特任教授
	李 亮	情報理工学部	准教授
	長谷川 恭子	情報理工学部	講師
	SONG Yuting	情報理工学部	特任助教
	竹中 悠美	先端総合学術研究科	教授
	田中 聡	文学部	教授
	矢野 健一	文学部	教授
	加藤 政洋	文学部	教授
	三須 祐介	文学部	教授
	河角 直美	文学部	准教授
	花岡 和聖	文学部	准教授
	佐藤 弘隆	文学部	特任助教
	孟 林	理工学部	准教授
	東野 陸	衣笠総合研究機構	研究教員(助教)
若手研 学内の	① 専門研究員 研究員 初任研究員	BATJARGAL Biligsaikhan	衣笠総合研究機構 専門研究員
		PALIYAWAN Pujana	総合科学技術研究機構 専門研究員

	山路 正憲	衣笠総合研究機構	研究員
	SHIN Juhjung	先端総合学術研究科	初任研究員
② リサーチアシスタント	毛利 仁美	文学研究科	博士課程後期課程
	安宅 望	文学研究科	博士課程後期課程
	宮田 悠史	文学研究科	博士課程後期課程
	PAN Jiao	アジア・日本研究所(情報理工学研究科)	博士課程後期課程
	LI Weite	情報理工学研究科	博士課程後期課程
	WANG Jiayun	情報理工学研究科	博士課程後期課程
	LI Kangying	情報理工学研究科	博士課程後期課程
	CAI Chengkai	情報理工学研究科	博士課程後期課程
	ZHANG Yutao	情報理工学研究科	博士課程後期課程
	GENG Yuting	情報理工学研究科	博士課程後期課程
③ 大学院生	SHI Lingxuan	映像研究科	博士課程前期課程
	王 聡	映像研究科	博士課程前期課程
	伊藤 大貴	情報理工学研究科	博士課程前期課程
	MURY F. Dewantoro	情報理工学研究科	博士課程前期課程
	WEI Zhenao	情報理工学研究科	博士課程後期課程
	河戸 優典	情報理工学研究科	博士課程前期課程
	正田 千晴	情報理工学研究科	博士課程前期課程
	川上 皓大	情報理工学研究科	博士課程前期課程
	内田 知将	情報理工学研究科	博士課程前期課程
	問馬 樹	情報理工学研究科	博士課程前期課程
	高木 彩希	情報理工学研究科	博士課程前期課程
	LI Zhengyu	政策科学研究科	博士課程前期課程
	許 婷(Xu Ting)	先端総合学術研究科	博士課程後期課程
	LI Zhengxi	文学研究科	博士課程前期課程
	TIAN Yubo	文学研究科	博士課程前期課程
	印牧 真明	文学研究科	博士課程後期課程
	岡 颯馬	文学研究科	博士課程前期課程
	戸塚 史織	文学研究科	博士課程前期課程
	高田 一輝	文学研究科	博士課程前期課程
	三上 はるか	文学研究科	博士課程前期課程
	常木 佳奈	文学研究科	博士課程後期課程
	西堀 優子	文学研究科	博士課程前期課程
	村上 佳奈子	文学研究科	博士課程前期課程
	中井 陽一	文学研究科	博士課程前期課程
	辻 俊成	文学研究科	博士課程前期課程
	渡邊 貴洋	文学研究科	博士課程前期課程
	武内 樹治	文学研究科	博士課程前期課程
	平野 理紗子	文学研究科	博士課程前期課程
	堀池 理生	文学研究科	博士課程前期課程
	高村 恵利	文学研究科	博士課程前期課程

④ 日本学術振興会特別研究員 (PD・RPD)	Mohamed Soliman	立命館大学	外国人特別研究員
その他の学内者 (補助研究員、非常勤講師、研究生、研修生等)	尾鼻 崇	映像学部	非常勤講師
	松岡 恵悟	文学部	非常勤講師
	福田 一史	先端総合学術研究科	授業担当講師
	山本 真紗子	文学部	授業担当講師
	八村 広三郎	情報理工学部	授業担当講師
	今村 聡	衣笠総合研究機構	補助研究員
	津田 光弘	衣笠総合研究機構	補助研究員
	伊藤 祐希	文学部	研修生
客員研究員	相田 愛子	金沢大学	学振特別研究員 (RPD)
	相田 敏明	岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科	講師
	井川 繭子	公益財団法人松竹大谷図書館	司書
	井上 学	株式会社シティプランニング	顧問
	岡本 隆明	京都府立京都学・歴彩館	資料課担当
	加茂 瑞穂	京都市工芸繊維大学	学振特別研究員 (RPD)
	河原 大	株式会社キヤドセンター	社員
	舘野 まりみ	早稲田大学大学院文学研究科美術史	博士課程後期課程
	丸川 雄三	国立民族学博物館人類基礎理論研究部	准教授
	岩切 友里子	-	浮世絵研究家
	岩田 秀行	跡見学園女子大学文学部	名誉教授
	亀田 和子	ハワイ・パシフィック大学人文科学部美術史学	講師
	佐古 愛己	佛教大学歴史学部	准教授
	細井 尚子	立教大学異文化コミュニケーション学部	教授
	鹿内 菜穂	亜細亜大学 経営学部 経営学科	講師
	松葉 涼子	セインズベリー日本藝術研究所	デジタルヒューマニティーズ上級職員
	石上 阿希	大学共同利用機関法人人間文化研究機構	特任助教
	倉橋 正恵	同志社女子大学	嘱託講師
	大西 秀紀	京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター	客員研究員
	大矢 敦子	京都文化博物館	学芸員
	谷 昇	-	-
	竹内 千代子	-	-
	中村 恵美	-	-
	塚本 章宏	徳島大学大学院社会産業理工学研究部	准教授
	土田 勝	日本電信電話株式会社コミュニケーション科学基礎研究所	研究主任
	畑 恵里子	静岡英和学院大学人間社会学部	准教授
	飯塚 公藤	愛知大学地域政策学部	准教授

	米倉 迪夫	東京文化財研究所	名誉研究員
	本多 健一	大阪観光大学観光学部	准教授
	本地 陽彦	国立映画アーカイブ	客員研究員
	木村 文則	尾道市立大学 経済情報学部	准教授
	矢野 明子	大英博物館アジア部	三菱商事キュレーター
	廣瀬 千紗子	同志社女子大学	名誉教授
	高須 奈都子	-	-
	前崎 信也	京都女子大学家政学部生活造形学科	准教授
	原田 真澄	早稲田大学 演劇博物館	助教
	松本 節子	-	-
	上田 文	京都工芸繊維大学美術工芸資料館	研究協力員
	瀬戸 寿一	東京大学空間情報科学研究センター	特任講師
	西野 由紀	天理大学文学部	准教授
	川内 有子	-	-
	朝日 智雄	-	口絵研究者
	彬子女王	京都産業大学日本文化研究所	特別教授
	富田 美香	国立映画アーカイブ	主任研究員
	武藤 祥子	公益財団法人松竹大谷図書館	主任司書
	朴 美暎	京都大学文学部	非常勤講師
	島本 浣	京都精華大学	名誉教授
	久永 一郎	大日本印刷株式会社マーケティング本部	社員
	今井 将樹	大日本印刷株式会社マーケティング本部	社員
	西野 由紀	天理大学文学部国文学国語学科	教授
	BINCSIK Monika	メトロポリタン美術館	アソシエイト学芸員
	CLARK Timothy Thorburn	大英博物館アジア部	名誉リサーチ・フェロー
	HAFT Alfred	大英博物館アジア部	Curator
	HONCOPOVA, Helena	アングロアメリカン大学	講師
	HUBER Brigitte	University of Zurich, Switzerland	PhD Student
	MARCEAU Lawrence Edward	国際日本文化研究センター	連携共同研究員
	MIKES Marek	マサリック大学日本学講座	助教授
	PELLECCHIA Diego	京都産業大学文化学部京都文化学科	准教授
	RESIG John E.	カーンアカデミー	ソフトウェア構築担当
	RUPERTI Bonaventura	ヴェネツィア・カフオスカリ大学	教授
	TINIOS Ellis	University of Leeds, School of History	名誉講師
	VESCO Silvia	ヴェネツィア・カフオスカリ大学	教授
	GERSTLE Clarence Andrew	School of Oriental and African Studies University of London	Emeritus Professor

	Gramlich-Oka Bettina	Faculty of Liberal Arts, Sophia University	教授
	KINSKI Michael	Frankfurt University, Germany	教授
	THUFAIL Fadjjar Ibnu	Reseach Center for Area Studies, the Indonesian Institute of Sciences	Senior Researcher
その他の学外者	川嶋 将生	立命館大学	名誉教授
	金田 章裕	衣笠総合研究機構	特別研究フェロー
	福島 幸宏	慶應義塾大学文学部	准教授
	高橋 晴子	国立民族学博物館	外来研究員
	磯田 弦	東北大学大学院理学研究科地学専攻	准教授
	岩井 眞實	名城大学	教授
	桑原(折井) 博行	早稲田大学演劇博物館	招聘研究員
	原 豊二	ノートルダム清心女子大学文学部	准教授
	高橋 彰	大阪大学 サイバーメディアセンター	特任助教
	高木 良枝	京都市立芸術大学	非常勤講師
	森岡 秀人	(公財)古代学協会	客員研究員
	中丸 宣明	法政大学	教授
	梅田 勇輝	-	-
	梅林 勲	四天王寺大学	非常勤講師
	武田 寿恵	神奈川工科大学基礎・教養教育センター	非常勤講師
	柄田 明美	国立音楽大学附属図書館	司書
	JESZENSZKY Péter	-	visiting Researcher
	MARRA Toshie	UC バークレー、C. V. スター東アジア図書館	日本研究司書
	KUHN Michelle	安田女子大学	助教
	PHILLIPS Quitman Eugene	University of Wisconsin-Madison	教授
	SCHMID Sarah Rebecca	University of Zurich	博士課程院生
	YOO Jennifer	University of Hawaii	院生
	山西 良典	関西大学総合情報学部	准教授
並木 誠士	京都工芸繊維大学	教授	
山口 欧志	国立文化財機構奈良文化財研究所	専任研究員	
田中 士郎	-	研究員	

研究所・センター構成員 計 173 名 (うち学内の若手研究者 計 45 名)

### Ⅲ. 研究業績 (公開項目) ※ページ数の制限は無し ※to be published,の状態の業績は記載しないで下さい。

本欄には、「Ⅱ. 拠点構成員の一覧」に記載した研究者の研究業績のうち、拠点に関わる研究業績を全て記載してください。(2021年3月31日時点)  
また、書式Bの研究業績欄との二重記載をお願いいたします。

1. 著書							
No.	氏名	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	その他編者・著者名	担当頁数
1	吉田満梨	きものとデザイン—つくり手・売り手の一五〇年	共著	2020年5月	ミネルヴァ書房	島田昌和 編著	pp.189-207
2	佐藤弘隆	『民家を知る旅：日本の民家見どころ案内』	共著、	2020年6月	一般社団法人 日本民俗建築学会編	佐藤弘隆	

3	原田真澄	「14 章 明智光秀と本能寺の変 虚像編」(『信長徹底解説 ここまでわかった本当の姿』所収)	共著	2020年8月	文学通信社	堀新・井上泰至編	pp.363-373
4	富田美香	「映画からテレビまで、現像を支えた東洋現像所 現像技師奥村朗、須佐見成」インタビュー一:富田美香、谷川建司、井上雅雄、北浦寛之、長門洋平	共著	2020年10月	谷川建司編『映画人が語る 日本映画史の舞台裏』(森話社、2020)	谷川建司編	pp.88-109
5	鈴木桂子	「機械捺染とデザインに見る越境性」『きものとデザイナー—つくり手・売り手の一五〇年』	単著	2020年5月	ミネルヴァ書房	島田昌和 編集	pp.125-149
6	前崎信也	『Made in Kyoto 京都の匠』	共著	2020年7月	IBC パブリッシング	山本真紗子	全160p
7	前崎信也	『アートがわかると世の中が見えてくる』	単著	2021年2月	IBC パブリッシング		全208p
8	加茂瑞穂	『きものとデザイナー—つくり手・売り手の一五〇年』「染色デザインの近代化—京都における友禅図案募集をめぐる—」	共著	2020年5月	ミネルヴァ書房	島田昌和 編	pp.21-45
9	岩井眞實	『歌舞伎の出口・入口』、	共著	2020年4月	鳥越文蔵	郡司正勝先生研究会、他、	pp. 31-35
10	マルソー・ローレンス	『絵入巻子本「伊曾保物語」』	単著	2021年1月	臨川書店		pp.1-296
11	前崎信也	『京都市京セラ美術館開館記念展 京都の美術 250年の夢 第1部 江戸から明治へ:近代の飛躍』	共著	2020年4月	光村推古書院	著者多数	作品解説 7 作品
12	前崎信也	『京都市京セラ美術館開館記念展 京都の美術 250年の夢 第2部 明治から昭和へ:京都画壇の隆盛』	共著	2020年10月	光村推古書院	著者多数	作品解説 2 作品
13	飯塚公藤	『近代河川舟運の GIS 分析—淀川流域を中心に—』	単著	2020年9月	古今書院	飯塚公藤	211 頁
14	上田文	『近代図案帖』	共著	2020年4月	青幻舎出版	並木誠士・青木美保子	pp.6-262
15	上田文	『芸術の価値創造』	共著	2021年3月	昭和堂	平芳幸治・三木順子・井戸美里編	pp.20-38
16	加茂瑞穂	『芸術の価値創造—京都の近代からひらける世界』「京都高等工芸学校が明治期に収蔵した画譜および図案集の履歴—産業界から教育機関へ—」	共著	2021年3月	昭和堂	三木順子、平芳幸治、井戸美里 編	pp.58-75
17	森岡秀人	『考古学リーダー27 弥生時代の東西交流—広域的な運動性を考える—』	共著	2020年5月	六一書房	西相模考古学研究会 兵庫考古学談話会 編 編	pp.297-313
18	飯塚公藤	『伝える—災害の記憶 あいおいニッセイ同和損保所蔵災害資料』	共編著	2021年3月	NHK サービスセンター 京都文化博物館編	大邑潤三	
19	加茂瑞穂	『文化・情報の結節点としての図像—絵と言葉でひろがる近世・近代の文化圏—』「図と言葉による意匠—『武具訓蒙図彙』と『女用訓蒙図彙』」	共著	2020年2月	晃洋書房	山田奨治、石上阿希 編	pp.35-44
20	畑恵里子	『平成 29(2017)～令和2(2020)年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 課題番号 17K02438 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」研究成果報告書 —伝説と文学とについての越境論的提言—』	共編著	2021年3月	静岡英和学院大学人間社会学部人間社会学科畑恵里子研究室	原豊二、園山千里、小山元孝 後援:日本ポーランド協会関西センター、ポーランド広報文化センター、ポーランド留学生支援団体日ポ・サロン	pp.1-225
21	亀田和子	『和漢のコードと自然表象—16, 7 世紀の日本を中心に—』	共著共編	2020年4月	勉誠出版	島尾新・宇野瑞木・亀田和子編	pp.78-95
23	武藤祥子	・歌舞伎公演筋書(歌舞伎座、新橋演舞場、大阪松竹座、京都南座、明治座、名古屋御園座、博多座の各劇場)「上演年表」本公演のみ、12 公演 53 タイトル	共著	2020年4月より 2021年3月	歌舞伎特選 DVD コレクション/共同/アシェット・コレクションズ・ジャパン/「松竹大谷図書館名品展」連載		巻末記載
24	岩井眞實	Japanese Political Theatre in the 18th Century -Bunraku Puppet Plays in Social Context	共著	2020年7月	Routledge	小田中章浩	pp.1-228 (全頁)

25	RUPERTI Bonaventura	La danza giapponese dalle origini al teatro nō, Estetica nell'intreccio tra parola, musica e gesto (日本舞踊、起源から能楽まで)	単著	2020年10月	Bellezza in fiore, Colori e parole nell'estetica asiatica, Beauty in flower, Colors and words in the Asian aesthetic, Roma, Bulzoni Editore, vol. Asiatica Ambrosiana vol. 9		pp.59-80
26	RUPERTI Bonaventura	Sguardi sul Giappone	編	2020年9月	Venezia, CAFOSCARINA	Rosa CAROLI, Carolina NEGRI	pp.1-380
27	高橋晴子	アートシーンを支える:〈服装・身装文化 デジタルアーカイブ〉の現在と今後の課題	共著	2020年12月	勉誠出版	高野明彦 監修/ 嘉村哲郎 責任編集	pp.177-200
28	矢野桂司	あいまいな時空間情報をもつ古地図の検索と活用	共著	2020年12月	古今書院	浅見泰司・薄井宏行編	pp.111-124
29	加茂瑞穂	ニッポンの型紙図鑑	単著	2020年4月	青幻舎		336 ページ
30	大西秀紀	レコードと演劇、『演劇とメディアの20世紀 近代日本演劇の記憶と文化8』	単著	2020年4月	森話社	神山彰、後藤隆基、熊谷知子、村島彩加、日比野啓、鈴木理映子、和田尚久、西条昇、中野正昭	pp.123-155
31	岩井眞實	歌舞伎の出口・入口	共著	2020年4月	郡司正勝先生研究会	鳥越文蔵 他	pp.31-35
32	倉橋正恵	歌舞伎評判記集成 第三期 第四巻	共著	2021年2月	和泉書院	役者評判記研究会編	pp.51-63 pp.295-306 pp.468-469,475
32	飯塚公藤	近代河川舟運の GIS 分析ー淀川流域を中心にー	単著	2020年9月	古今書院		
33	石上阿希	江戸のことは絵事典:『訓蒙図彙』の世界	単著	2021年3月	KADOKAWA		全352p
34	倉橋正恵	江戸歌舞伎の情報文化史	単著	2021年3月	汲古書院		pp.1-634
35	山本真紗子	山本真紗子『MADE IN JAPAN 京都の匠:世界を変える日本の伝統工芸』	共編著	2020年6月	IBCパブリッシング	前崎信也	「京うちわ」pp.16-23 「伏見人形」pp.68-77
36	三須祐介	次の夜明けに	単訳	2020年9月	書肆侃侃房	徐嘉澤	
37	岩井眞實	菖蒲太刀対侠客	共著	2021年3月	国立劇場調査養成部	埋忠美沙・佐藤かつら・寺田詩麻	pp.99-178
38	福島幸宏	占領期の都市空間を考える	共著	2020年11月	水声社	小林宣之、玉田浩之、佐藤洋一、大西比呂志、村上しほり、大場修	pp.43-69
39	川嶋将生	大和家文書	共同校訂	2020年5月	私家版	源城政好他4名	全頁226p
40	石上阿希	文化・情報の結節点としての図像:絵と言葉でひろがる近世・近代の文化圏	共著(編著)	2021年3月	晃洋書房	石上阿希、山田奨治、勝又基、楊世瑾、加茂瑞穂、鈴木俊幸、木場貴俊、李杰玲、Screech, Timon, 定村来人, Harb, Hassan Kamal, 山崎佳代子, 前川志織	pp.13-25
41	三須祐介	濱文庫戯単図録 中国芝居番付コレクション	分担執筆	2021年1月	花書院		
42	中村彰憲	Game Production Studies	共著	2021年3月	JSTOR	Olli Sotamaand Jan Švelch (eds)	275-292

## 2. 論文

No.	氏名	著書・論文等の名称	単著・共著	発行年月	発行所、発表雑誌、巻号数	その他編者・著者名	担当頁数	査読有
-----	----	-----------	-------	------	--------------	-----------	------	-----



			の別					無
1	吉田満梨	Nurturing entrepreneurs: How do technology transfer professionals bridge the Valley of Death in Japan?	共著	2020年8月	Technovation、102161 (online)	Takata, M., K. Nakagawa, M. Yoshida, T. Matsuyuki, T. Matsuhashi, K. Kato & A. Stevens		有
2	高須奈都子	「帯揚」「帯枕」の発生と呼称の定着に関する一考察	単著	2021年2月	服飾文化学会		pp.13-28	有
3	李亮	Social Simulation: Visualizing the World	単著	2020年10月	Journal of the Asia-Japan Research Institute of Ritsumeikan University, vol. 2		pp.179-180	無
4	李亮	Influences of Global and Local Features on Eye-Movement Patterns in Visual-Similarity Perception of Synthesized Texture Images	共著	2020年8月	Applied Sciences, vol. 10, no. 16	Xiaoying Guo, Liang Li, Akira Asano, and Chie Muraki Asano	p.5552	有
5	李亮	Joint Extraction of Retinal Vessels and Centerlines Based on Deep Semantics and Multi-Scaled Cross-Task Aggregation	共著	2020年12月	IEEE Journal of Biomedical and Health Informatics	Rui Xu, Tiantian Liu, Xinchun Ye, Fei Liu, Lin Lin, Liang Li, Satoshi Tanaka, Yen Wei Chen	pp.1-11	有
6	李亮	Recording, Preservation, and Exhibition of Objects and Events: An Approach to Digital Museums of Cultural Heritage	共著	2020年10月	Journal of the Asia-Japan Research Institute of Ritsumeikan University, vol. 2	Liang Li, Kyoko Hasegawa, and Satoshi Tanaka	pp.166-178	有
7	李亮	The Effect of Depth Information on Visual Complexity Perception in Three-Dimensional Textures	共著	2020年8月	Applied Sciences, vol. 10, no. 15	Liang Li, Tatsuro Yamada, and Woong Choi	p.5347	有
8	矢野明子	『絵本続舞台扇』再考—大英博物館所蔵本の紹介とその展開	単著	2021年1月	国際浮世絵学会、浮世絵芸術、第181号		pp.5-35	有
9	矢野健一	南九州縄文中期前半の土器編年再考	単著	2020年12月	関西縄文文化研究会関西縄文時代研究の泉を拓く 関西縄文論集4—泉拓良先生縄文研究50年記念 関西縄文文化研究会20年記念—			無
10	矢野健一	本州内陸部の宮崎遺跡から出土した成人骨と乳児骨の多元素安定同位体分析	共著	2020年9月	考古学と自然科学 (81)	日下宗一郎、藤澤珠織、矢野健一	pp.49-58	
11	木立雅朗	胎土分析の目的と方法の研究史的再検討—学問の伝統と一般性をめぐる紙上鼎談—	共著	2020年5月	窯跡研究会『窯跡研究』第4号	篠藤マリア・余語琢磨	pp.67-102	無
12	木立雅朗	大学・考古学・埋蔵文化財行政—近現代考古学がつなぐ社会—	単著	2020年6月	歴史学研究会『歴史学研究』No.997		pp.14-24, 47	無
13	木立雅朗	登り窯の受難—清水焼と五条坂の戦中戦後—	単著	2021年3月	ナカニシヤ出版、『京都に学ぶ【洛東編】』		pp.205-229	無
14	木立雅朗	登り窯の終焉と記憶をめぐる文化資源—五条坂・道仙化学製陶所の民俗考古学—	単著	2020年9月	京都府立京都学・歴史彩館『令和元年度 京都府域の文化資源に関する共同研究会(洛東編)』		pp.89-124	無
15	孟林	A Method of Japanese Ancient Text Recognition by Deep Learning,	共著	2020年	Procedia Computer Science, Vol. 174	L. Chen, B. Lyu, H. Tomiyama	pp.276-279	有
16	孟林	Machine Learning based Real-time Visible Fatigue Crack Growth Detection	共著	2021年3月	Digital Communications and Networks, (In Press)	L. Zhang, Z. Wang, L. Wang, Z. Zhang, X. Chen,	7 pages	有
17	本多健一	書評—渡辺康代『近世城下町の付祭りの変化—伊賀国上野と下野国烏山を事例に—』	単著	2020年12月	人文地理学会, 人文地理, 72巻第4号		pp.426-427	無
18	並木誠士	地方美術館打造的新美術史	単著	2020年12月	『世界、東亜及多重的現代視野 台湾藝術史進路』(黄蘭翔編、国立台湾美術館刊)		pp.225-260	有
19	並木誠士	和歌浦図研究—名所風俗図・試論	単著	2020年7月	『デザイン理論』(意匠学会誌)76号、意匠学会編		pp.7-20	有

20	福島幸宏	オルタナティブな情報を保存する：統計不正問題からこれからの図書館を考える	単著	2020年6月	カレントアウェアネス 344号		pp.4-6	無
21	福島幸宏	図書館の未来像のひとつとしての地域資料活用	単著	2021年1月	図書館界 72巻5号		pp.223-227	無
22	福島幸宏	図書館機能の再定置	単著	2020年6月	LRG = ライブラリー・リソース・ガイド 31号		pp.10-32	無
23	福島幸宏	地域の資料・情報センターとしての図書館へ	単著	2020年12月	住民と自治 692号		pp.16-18	無
24	福島幸宏	杜撰な公文書管理問題を考える	単著	2021年2月	新しい歴史学のために 297号		pp.101-104	無
25	福島幸宏	文化施設と COVID-19 アーカイブ	単著	2021年1月	デジタルアーカイブ学会誌 5巻1号		pp.42-44	無
26	畑恵里子	「浦島伝説の玉手箱と乙姫の操作能力」	単著	2021年3月	『平成 29(2017)～令和 2(2020)年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 課題番号 17K02438 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」研究成果報告書 ―伝説と文学とについての越境論的提言』		pp.109-112	無
27	畑恵里子	「日本古代文学の異界の女君と霊力―舞鶴市糸井文庫蔵『水江浦島対紫雲篋』の世界―」	単著	2021年3月	『平成 29(2017)～令和 2(2020)年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 課題番号 17K02438 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」研究成果報告書 ―伝説と文学とについての越境論的提言―』		pp.63-68	無
28	畑恵里子	「舞鶴市糸井文庫蔵『浦嶋太郎一代記』翻刻」	単著	2021年3月	立命館大学 ARC「舞鶴市糸井文庫閲覧システム」			無
29	畑恵里子	「舞鶴市糸井文庫蔵『浦嶋太郎一代記』翻刻・語釈・抄訳および英訳・ハンゲル訳」	共著	2021年3月	静岡英和学院『静岡英和学院大学・静岡英和学院短期大学部紀要』、第19号	園山千里、荒川吉孝、金承子	pp.88-99	無
30	畑恵里子	「舞鶴市糸井文庫蔵『亀屋万年浦島栄』翻刻」	単著	2020年11月	立命館大学 ARC「舞鶴市糸井文庫閲覧システム」			無
31	畑恵里子	「舞鶴市糸井文庫蔵『亀屋万年浦島栄』翻刻・語釈・抄訳および英訳」	共著	2020年10月	古代文学研究会『古代文学研究第二次』、第29号	園山千里、荒川吉孝	pp.41-52	無
32	島川博光	Effects of Nudge Reflecting Day-of-Week Pattern against Inducti+F34+C34:C46+C3+C34:C52	共著	2021年2月	Advances in Social Sciences Research Journal (ASSRJ) Vol.8, No.1	Takuya Mori, Fumiko Harada	pp.610-630	有
33	島川博光	Estimation of posture and prediction of the elderly getting out of bed using a body pressure sensor	共著	2020年4月	International Journal of Electric and Computer Engineering	Atsushi Hagihara, Fumiko Harada	pp.1208-1222	有
34	島川博光	Estimating Collaboration through Variation in Time Series from Members in Group Works	共著	2021年3月	Transaction on Machine Learning and Artificial Intelligence, Vol.9, No.1	Yuto Hattori, Fumiko Harada	pp.28-48, 2021	有
35	島川博光	Extracting Features of Solving Behavior in Handwriting on Tablets	共著	2021年3月	Advances in Social Sciences Research Journal (ASSRJ) Vol.8, No.2	Ryosuke Goshima, Fumiko Harada	pp.178-193	有
36	島川博光	Finding Features of Actions Efficiently Synchronized with Dishwashing Robot,	共著	2021年3月	Advances in Social Sciences Research Journal (ASSRJ)	Kosuke Nishio, Fumiko Harada	pp.206-224	有

					Vol.8, No.2			
37	田中覚	「CPD 講座・測量と計測技術の最前線 第5回「3次元測定を用いた文化財のデジタル保存と可視化(1)」」	単著	2020年3月	建築士 KENCHIKUSHI (69巻810号)		pp.36-39、	無
38	田中覚	「CPD 講座・測量と計測技術の最前線 第6回「3次元測定を用いた文化財のデジタル保存と可視化(2)」」	単著	2020年4月	建築士 KENCHIKUSHI (69巻811号)		pp.36-39	無
39	田中覚	3次元計測データの「見える化」のための、計測ノイズの「見えない化」	単著	2021年1月	可視化情報学会可視化情報 41(160)		pp.7-11	無
40	田中覚	CPD 講座・測量と計測技術の最前線 第6回「3次元測定を用いた文化財のデジタル保存と可視化(2)」	共著	2020年4月	建築士 KENCHIKUSHI 69(811)	田中覚, 長谷川恭子, 李亮	pp.36-39	無
41	田中覚	Fused 3D Transparent Visualization for Large-Scale Cultural Heritage using Deep Learning-based Monocular Reconstruction	共著	2020年8月	ISPRSISPRS Ann. Photogramm. Remote Sens. Spatial Inf. Sci. V-2-2020	J. Pan, L. Li, H. Yamaguchi, K. Hasegawa, F.I. Thufail, Brahmantara, S. Tanaka	pp.989-996	有
42	田中覚	Improving Depth Perception using Multiple Iso-Surfaces for Transparent Stereoscopic Visualization of Medical Volume Data	共著	2020年6月	SpringerInnovation in Medicine and Healthcare (Proceedings of 8th KES-InMed 2020) SIST vol.192	Daimon Aoi, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Yuichi Sakano and Satoshi Tanaka	pp.57-66	有
43	田中覚	Improving Depth Perception using Multiple Iso-Surfaces for Transparent Stereoscopic Visualization of Medical Volume Data	共著	2020年6月	SpringerProc. 8th International KES Conference on Innovation in Medicine and Healthcare (KES-InMed-20) SIST(192)	Daimon Aoi, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Yuichi Sakano and Satoshi Tanaka		有
44	田中覚	Joint Extraction of Retinal Vessels and Centerlines Based on Deep Semantics and Multi-Scaled Cross-Task Aggregation	共著	2020年12月	IEEE Journal of Biomedical and Health Informatics	Rui Xu, Tiantian Liu, Xinchen Ye, Fei Liu, Lin Lin, Liang Li, Satoshi Tanaka, Yen Wei Chen		有
45	田中覚	Opacity-based Edge Highlighting for Transparent Visualization of 3D Scanned Point Clouds	共著	2020年6月	ISPRS Ann. Photogramm. Remote Sens. Spatial Inf. Sci. V-2-2020	K. Kawakami, K. Hasegawa, L. Li, H. Nagata, M. Adachi, H. Yamaguchi, F. I. Thufail, S. Riyanto, Brahmantara, S. Tanaka	pp.373-380	有
46	田中覚	Recording, Preservation, and Exhibition of Objects and Events: An Approach to Digital Museums of Cultural Heritage	共著	2020年10月	Asia-Japan Research Institute, Ritsumeikan UniversityJournal of the Asia-Japan Research Institute of Ritsumeikan University 2	Liang Li, Kyoko Hasegawa, Satoshi Tanaka	pp.166-178	有
47	田中覚	Research and Development on the Digital Museum of Asian Historical Cultural Heritage Based on Big Data Acquired by Scanning Real Objects	単著	2020年10月	Asia-Japan Research Institute, Ritsumeikan UniversityJournal of the Asia-Japan Research Institute of Ritsumeikan University 2		pp.206-216	有
48	田中覚	Retinal Vessel Segmentation via A Semantics and Multi-Scale Aggregation Network	共著	2020年5月	IEEEProc. 2020 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2020), May 4-8, 2020, Virtual Barcelona, Spain	Rui Xu, Xinchen Ye, Guiliang Jiang, Tiantian Liu, Liang Li, Satoshi Tanaka		有
50	田中覚	Visualization of riverine water and vortex dynamics around the Naruto Strait based on high-resolution ocean simulation and satellite	共著	2020年8月	Japan Society for Simulation Technology Journal of Advanced	Satoshi Nakada, Ikuya Morimoto, Kyoko Hasegawa,	pp.214-225	有

		images			Simulation in Science and Engineering (JASSE) 7(1)	Satoshi Tanaka		
51	長谷川恭子	FUSED 3D TRANSPARENT VISUALIZATION FOR LARGE-SCALE CULTURAL HERITAGE USING DEEP LEARNING-BASED MONOCULAR RECONSTRUCTION	共著	2020年8月	ISPRS Ann. Photogramm. Remote Sens. Spatial Inf. Sci. V-2-20202	Pan, J., Li, L., Yamaguchi, H., Hasegawa, K., Thufail, F. I., Brahmantara, and Tanaka, S.	pp.989-996	有
52	長谷川恭子	OPACITY-BASED EDGE HIGHLIGHTING FOR TRANSPARENT VISUALIZATION OF 3D SCANNED POINT CLOUDS	共著	2020年8月	ISPRS Ann. Photogramm. Remote Sens. Spatial Inf. Sci. V-2-20202	Kawakami, K., Hasegawa, K., Li, L., Nagata, H., Adachi, M., Yamaguchi, H., Thufail, F. I., Riyanto, S., Brahmantara, and Tanaka, S.	pp.373-3	有
53	長谷川恭子	Recording, Preservation, and Exhibition of Objects and Events: An Approach to Digital Museums of Cultural Heritage	共著	2020年10月	Journal of the Asia-Japan Research Institute of Ritsumeikan University vol.2	Liang Li, Kyoko Hasegawa, Satoshi Tanaka	pp.166-178	有
54	長谷川恭子	Visualization of riverine water and vortex dynamics around the Naruto Strait based on high-resolution ocean simulation and satellite images	共著	2020年8月	J. Adv. Simulat. Sci. Eng. 7(1)	Satoshi Nakada, Ikuya Morimoto, Kyoko Hasegawa, Satoshi Tanaka	pp.214-225	有
55	中村彰憲	2020年ゲーム産業パースペクティブ FILE:03 ソニー・インタラクティブエンタテインメント中国進出の軌跡	単著	2021年7月	ファミ通ゲーム白書	Sony Interactive Entertainment SVP 兼 日本中国ビジネスオペレーション部門部門長織田博之氏への取材及び本文構成	pp.28-29	無
57	中村彰憲	The Origin of Media-mix in Japan in a media ecological perspective: examining the situations from 1915-1945	共著	2021年3月	立命館映像学 n13-14	Susana Tosca	pp.31~55	有
58	中村彰憲	持続可能なゲームアーカイブの構築のための専門性についての一考察	共著	2021年3月	アート・リサーチ 21	井上 明人 尾鼻 崇 細井 浩一	pp.93-102	有
59	中村彰憲	中国—第6章海外動向	単著	2021年9月	デジタルコンテンツ白書 2020		pp.145-153	無
60	中村彰憲	中国市場キーマンインタビュー: コーエーテクモゲームス: 中国は国際分業における拠点からグローバル戦略のリーディング市場へ	単著	2021年7月	ファミ通ゲーム白書 2020	コーエーテクモホールディングス代表取締役社長襟川陽一氏への取材及び本文構成	pp.342-343	無
61	竹中悠美	“The Weight of Snow: The Transition in Snowscape Pictures Toward Documentary Photography in Japan	単著	2020年5月	Tainan Art Museum, The Journal of Asian Arts & Aesthetics, Vol.6		pp.21-32	無
62	竹中悠美	The Family of Man in Japan: A Photographic Exhibition for World Peace and Atomic Culture in the 1950s	単著	2020年9月	Aalto University, Popular Inquiry, 2020/1		pp.44-55	有
63	大西秀紀	古曲保存会制作レコードとその周辺	単著	2020年12月	京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター、日本伝統音楽研究、17号		pp.37-63	有
64	大西秀紀	浪花節のニットー長時間レコード	単著	2020年11月	大阪府立上方演芸資料館、平成30年度年報		pp.17-21	無
65	前崎信也	「京焼のオーラル・ヒストリー — 清水卯一が語った五条坂の記憶—」	共著	2021年3月	京都市立芸術大学 芸術資源研究センター 『COMPOST』2	清水愛子、猪飼祐一	pp.106-130	無
66	前崎信也	「甲斐虎山と京都女子大学—大学所蔵の作品を中心に—」	共著	2021年2月	京都女子大学生活造形学科『生活造形』66	村田隆志、阿部亜紀、北山明乃	pp.52-58	無
67	前田亮	A Preliminary Attempt to Evaluate Machine Translations of Ukiyo-e Metadata Records	共著	2020年12月	Proceedings of The 22nd International Conference on Asia-Pacific Digital Libraries (ICADL 2020)	Yuting Song, Biligsaikhan Batjargal, and Akira Maeda	pp.262-268	有

68	前田亮	Artwork Information Embedding Framework for Multi-source Ukiyo-e Record Retrieval	共著	2020年12月	Proceedings of The 22nd International Conference on 69Asia-Pacific Digital Libraries (ICADL 2020)	Kangying Li, Biligsaikhan Batjargal, Akira Maeda, and Ryo Akama	pp.255-261	有
70	前田亮	Character Segmentation in Asian Collector's Seal Imprints: An Attempt to Retrieval Based on Ancient Character Typeface	共著	2021年1月	Journal of Data Mining and Digital Humanities, Vol. Histoinformatics	Kangying Li, Biligsaikhan Batjargal, and Akira Maeda	pp.1-19	有
71	川嶋将生	「一山」の改革と連歌会の転換	単著	2020年6月	『清水』219号		pp.82-93	無
72	川嶋将生	音羽山清水寺と六斎念仏—『成就院日記』にみる六斎念仏史料—	単著	2021年1月	『藝能史研究』232号		pp.16-38	有
73	石上阿希	『訓蒙図彙』諸版再考	単著	2021年3月	『文化・情報の結節点としての図像：絵と言葉でひろがる近世・近代の文化圏』		pp.13-25	有
74	西浦敬信	High-presence Sharp Sound Image Based on Sound Blending Using Parametric and Dynamic Loudspeakers	共著	2020年7月	Journal of Signal Processing, Vol.24, No.4	Naoto Shimada, Kenta Iwai, Masato Nakayama, and Takanobu Nishiura	pp.171-174	有
75	森岡秀人	『閉鎖系』の近畿第V・VI様式—兵庫県淡路市舟木遺跡出土土器の態様の再検討から—	単著	2020年11月	『古墳出現期土器研究』第7号	古墳出現期土器研究会 編	pp.83-103	有
76	森岡秀人	高地性集落と望楼施設—考古学的な建築物復元と物見櫓の必然性をめぐるコラム—	単著	2021年3月	『考古資料〔遺構・遺物・層位〕から城郭建築〔作事〕に迫る—その可能性と限界を探る—』205	城郭談話会	pp.205-212	無
78	松葉涼子	Establishing the production chronology of the iconic Japanese woodblock print 'Red Fuji'	共著	2021年1月	ISTE Open Science 21-5	Capucine Korenberg, Michele Derrick, and Lucia Pereira Pardo	pp.1-24	有
79	鹿内菜穂	2050年の情報処理:18.30年前と30年後へのメッセージ—情報処理に期待すること—	単著	2020年5月	情報処理学会, 情報処理, 61(5)		pp.477-479	無
80	鹿内菜穂	人文科学とコンピュータ研究会 30周年記念事業実施までの記録	単著	2021年2月	情報処理学会, 情報処理学会研究報告. 人文科学とコンピュータ研究会報告, 2021-CH-125(7)		pp.1-5	無
81	鹿内菜穂	第3編 情報処理技術の発展と展望 第3章 メディア知能情報領域 [MI] [CH] 人文科学とコンピュータ	単著	2020年10月	情報処理学会, 情報処理学会 60周年のあゆみ		pp.69-70	無
82	鹿内菜穂	表現芸術系スポーツ競技における観戦者の認知的評価に関する研究—新体操選手の演技における技術性・芸術性・身体的感情表現の測定評価による検討—	共著	2020年3月	神奈川体育学会, 体育研究, 53巻	加登住茉由, 鹿内菜穂, 山口裕貴, 清水安夫	pp.15-28	有
83	山西良典	Framework of Manga Application for Teaching Japanese Language	共著	2020年7月	HCI International 2020	Masahide Kuwano, Ryosuke Yamanishi, Yoko Nishihara, and Naoko Takei	pp. 356-367	有
84	山西良典	A Method to Extract Knowledge Explanation Sentences from Conversations in Comics with Combination of Contents and Expressions, Proc., ,	共著	2020年12月	The International Conference on Technologies and Applications of Artificial Intelligence 2020	Yoko Nishihara, Kohei Matsuoka, Ryosuke Yamanishi:	pp.A1-3	有
85	山西良典	ダンスゲーム譜面の特性分析とクラスタリングに基づく特徴的な譜面の自動生成	共著	2020年11月	情報処理学会論文誌, 61(11)	辻野雄大, 山下洋一, 井本桂右	pp.1718-1728	有
86	山西良典	音声エンタテインメントからのウェブ音声マイニングの可能性	共著	2020年11月	情報処理学会論文誌, 61(11)	田中一星, 井本桂右, 山下洋一	pp.1708-1717	有
87	三須祐介	西成彦著『外地巡礼:「越境的」日本語文学論』	単著	2020年6月	立命館アジア・日本研究所立命館アジア・日本研究学術年報(1)		pp.129-131	有
88	細井浩一	ゲームプレイによる空間認識能力と性差	共著	2021年3月	日本デジタルゲーム学会「日本デジタルゲーム学会第11回次大会	松田早紀, 井上明人, 細井浩一	pp.45-48	有

					予稿集			
89	細井浩一	持続可能なゲームアーカイブの構築のための専門性についての一考察	共著	2021年3月	立命館大学アート・リサーチセンター「アート・リサーチ」21	井上明人、尾鼻崇、中村彰憲	pp.93-102	有
90	佐藤弘隆	「2019年度秋の見学会報告 丹後の漁村家屋にみる文化的景観」	単著	2020年4月	民俗建築 157		37-42頁	無
91	佐藤弘隆	「近代京都における町文書を用いた町内景観の復原—京都市東山区「弓矢町文書」の性格と復原方法の検討—」	単著	2021年3月	アート・リサーチ 21		19-30頁、	有
92	佐藤弘隆	「新型コロナウイルス感染症の流行下におけるフィールドワーク系授業の実」、	単著	2021年3月	記念誌：村上忠喜先生 還暦記念日本民俗学講習会			有
93	佐藤弘隆	⑩佐藤弘隆・武内樹治・今村聡・矢野桂司 「『祇園祭デジタル・ミュージアム 2020』の構築・公開について」、共著、2021年、E-journal GEO16(1)、87-101頁、査読有	共著	2021(2020/12 受理)	E-journal GEO16(1)	佐藤弘隆・武内樹治・ 今村聡・矢野桂司	87-101頁	有
94	原田真澄	“Regional Love and Hate: Working around Censorship in Mid-Edo Period Ningyō Joruri”	共著	2020年1月	The Oriental Society of Australia, Journal of the Oriental Society of Australia, Vol.51	Josh Stenberg	pp.129-141	有
95	金子貴昭	募句ちらし板木二点	単著	2021年3月	京都俳文学研究会,俳文学研究 75号		pp.4-5	無
96	金子貴昭	野風呂『続俳諧日誌』第四十一回(昭和二十一年六月十八日から七月七日)	共著	2021年2月	京鹿子発行所, 京鹿子 1158号	小林 孔、金子貴昭、 高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子(解説・校訂)	pp.29-39	無
97	金子貴昭	野風呂『続俳諧日誌』第四十二回(昭和二十一年七月八日から七月二十七日)	共著	2021年3月	京鹿子発行所,京鹿子 1159号	小林 孔、金子 貴昭、 高井 悠子、竹内千代子、 松本 節子、吉田 星子、 高木 晶子(解説・校訂)	pp.21-32	無
98	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』第三十九回(昭和二十一年五月十三日から六月五日)	共著	2020年11月	京鹿子発行所, 京鹿子 1155号	小林孔、金子貴昭、 高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子(解説・校訂)	pp.28-40	無
99	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』第三十五回(昭和二十一年一月七日から二月六日)	共著	2020年6月	京鹿子発行所, 京鹿子 1150号	小林孔、金子貴昭、 高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子(解説・校訂)	pp.23-42	無
100	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』第三十三回(昭和二十年十二月二日から十二月二十一日)	共著	2020年4月	京鹿子発行所, 京鹿子 1148号	小林孔、金子貴昭、 高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子(解説・校訂)	pp.16-27	無
101	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』第三十四回(昭和二十年十二月二十二日から二十一年一月六日)	共著	2020年5月	京鹿子発行所, 京鹿子 1149号	小林孔、金子貴昭、 高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子(解説・校訂)	pp.21-35	無
102	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』第三十七回(昭和二十一年三月二十三日から四月二十日)	共著	2020年8月	京鹿子発行所, 京鹿子 1152号	小林孔、金子貴昭、 高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子(解説・校訂)	pp.25-42	無
103	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』第三十八回(昭和二十一年四月二十一日から五月十二日)	共著	2020年10月	京鹿子発行所, 京鹿子 1154号	小林孔、金子貴昭、 高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子(解説・校訂)	pp.30-42	無
104	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』第三十六回(昭和二十一年二月七日から三月二十二日)	共著	2020年7月	京鹿子発行所, 京鹿子 1151号	小林孔、金子貴昭、 高井悠子、竹内千代子、 松本節子、吉田星子、 高木晶子(解	pp.20-43	無

							読・校訂)		
105	金子貴昭	野風呂『續俳諧日誌』第四十回(昭和二十一年六月六日から六月十五日)	共著	2020年12月	京鹿子発行所, 京鹿子1156号	小林孔、金子貴昭、高井悠子、竹内千代子、松本節子、吉田星子、高木晶子(解説・校訂)	pp.27-34		無
106	宮田悠史	「地方自治体における映像アーカイブの現状と課題 ～アーカイブの公開と活用による地域振興に向けて」		2021年3月	立命館映像学、立命館大学映像学会、13巻				有
107	亀田和子	『聖徳太子絵伝』の画中に潜む曲水宴図	単著	2020年4月	『アジア遊学』ジャーナル		pp.78-95		有
108	館野まりみ	「歌謡音楽のビジュアル化 —「機織図屏風」と「清水寺遊楽図屏風」を中心に—」	単著	2020年12月	『美術史研究』第58冊、早稲田大学美術史学会		pp.111-121		有
109	館野まりみ	「初期女歌舞伎の変遷—京都国立博物館蔵「阿国歌舞伎図」とMOA美術館蔵「清水寺遊楽図」を中心に—」	単著	2020年11月	『鹿島美術研究』第37号		pp.45-55		有
110	河角直美	近代京都における近郊遊園地の開発と景観の変遷—八瀬を中心に—	単著	2021年3月	立命館文學、672号		未定		無
111	河角直美	近代京都における主要商店街の店舗復原—「祇園町」を事例とした方法の検討—	共著	2021年1月	歴史地理学 63-4	加藤政洋・河角直美	pp.1-17		有
112	加茂瑞穂	「図と言葉による意匠—『武具訓蒙図彙』と『女用訓蒙図彙』』『文化・情報の結節点としての図像—絵と言葉でひろがる近世・近代の文化圏』	共著	2021年3月	晃洋書房	石上阿希・山田奨治(編著)、勝又基・楊世瑾・加茂瑞穂・鈴木俊幸・木場貴俊・タイムン スクリーチ・定村来人・ハサン カマル ハルブ・山崎佳代子・前川志織(著)			有
113	加茂瑞穂	友禅協会「伊達模様」の募集とその周辺—明治後期・京都における流行創出との関わり	単著	2021年2月	意匠学会『デザイン理論』77号		pp.69-83		有
114	井上学	京阪神地域の人口の変化と地域特性	単著	2020年12月	都市交通研究所, 都市交通事業と沿線コミュニティ, 研究シリーズ No.54		pp.1-17		無
115	安宅望	近世奈良における小型案内記 系譜化の試み—『改正絵入南都名所記』研究序論—	単著	2021年3月	立命館大学アート・リサーチセンター, アート・リサーチ, 21		pp.5-17		有
116	矢野桂司	「祇園祭デジタル・ミュージアム 2020」の構築・公開について	共著	2021年3月	E-journal GEO 16(1)	佐藤弘隆・武内樹治・今村聡・矢野桂司	pp.87-101		有
117	矢野桂司	「平安京跡データベース」の利活用に向けた課題とその検証	共著	2021年3月	アート・リサーチ 21	武内樹治・今村聡・矢野桂司	pp.71-81		有
118	矢野桂司	2010年代末における京都市の宿泊施設 GIS データベースの構築とその活用	単著	2021年3月	立命館文學 672		pp.111-129		
119	矢野桂司	Construction of GIS Database of Alexandria Based on the Old Maps	共著	2021年3月	アート・リサーチ 21	Mohamed SOLIMAN, Tomoyuki USAMI, Satoshi IMAMURA and Keiji YANO	pp.33-44		有
120	矢野桂司	京都市一人暮らし高齢者全戸訪問事業に基づく福祉 GIS 活用の試み — 地域福祉デジタル情報化課題の一考察 —(下)	共著	2020年9月	立命館産業社会論集 56(2)	小澤 亘・矢野 桂司・中谷 友樹・加藤 博史	pp.1-19		
121	矢野桂司	京都市一人暮らし高齢者全戸訪問事業に基づく福祉 GIS 活用の試み — 地域福祉デジタル情報化課題の一考察 —(上)	共著	2020年6月	立命館産業社会論集 56(1)		pp.109-129		
122	矢野桂司	人文学における地理空間情報の可視化—地図を重ね合わせて見る	単著	2020年9月	シミュレーション 39(3)		pp.1-6		
123	矢野桂司	都市を鳥瞰する—居住者特性を可視化する	単著	2020年8月	建築と社会 101(1182)		pp.14-15		
124	マルソー・ローレンス ( MARCEAU, Lawrence)	「書評 グリン・ウォーラー『グッドドッグ —啓蒙、娯楽、そして曲亭馬琴の「南絵見八犬伝」』 Glynne Walley, Good Dogs: Edification,	単著	2021年3月	『日本研究』第62号		pp. 219-221		有

		Entertainment and Kyokutei Bakin's Nansō Satomi hakkenden]						
125	上田 文	「土田麥僊 大道弘雄宛書簡—大阪朝日新聞記者と国画創作協会をめぐって—」	共著	2021年3月	『芸術の価値創造—京都の近代からひらける世界』	平芳 幸浩 (編), 三木 順子 (編), 井戸美里 (編)		
126	赤間 亮	[鼎談] アート・ドキュメンテーションの来し方と行く方 次世代の担い手を探る	共著	2020年5月	アート・ドキュメンテーション研究, 27, 28	赤間 亮, 波多野 宏之, 本間 友	pp.18-33	
127	赤間 亮	ARC ポータルデータベースシステム上での多言語化と専門用語への対応	共著	2021年3月	アート・リサーチ 21	山路 正憲	pp.105-114	有
128	赤間 亮	蜀山人の残した元禄期江戸歌舞伎資料：成篋堂文庫蔵「財源福湊(人間至楽)」から	単著	2021年3月	アート・リサーチ 21		pp.57-81	有
129	THAWONMAS Ruck	Analysis of Relation between Prediction Accuracy of Surrogate Model and Search Performance on Extreme Learning Machine Assisted MOEA/D	共著	2020年9月	Proc. of the 59th Annual Conference of the Society of Instrument and Control Engineers of Japan (SICE)	Koki Tsujino, Tomohiro Harada, Ruck Thawonmas	pp.820-825	有
130	THAWONMAS Ruck	Comparison of Synchronous and Asynchronous Parallelization of Extreme Surrogate-Assisted Multi-Objective Evolutionary Algorithm	共著	2020年9月	Natural Computing	Tomohiro Harada, Misaki Kaidan, Ruck Thawonmas	31 pages	有
131	THAWONMAS Ruck	Encourage Players to Smile While Playing Games Bring More Enjoyment	共著	2020年8月	Proc. of the 2020 IEEE Conference on Games (CoG 2020)	Sunee Sae-Lao, Thanat Jumneanbun, Pujana Paliyawan and Ruck Thawonmas	pp.690-693	有
132	THAWONMAS Ruck	Enhancement of Angry Birds Level Generation from Sketches Using Cycle-Consistent Adversarial Networks,	共著	2020年10月	Proc. of the 9th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020)	Mury F. Dewantoro, Febri Abdullah, Pujana Paliyawan, Ruck Thawonmas, Fitra A. Bachtiar	pp.564-565	有
133	THAWONMAS Ruck	Generating Angry Birds-Like Levels With Domino Effects Using Constrained Novelty Search	共著	2020年8月	Proc. of the 2020 IEEE Conference on Games (CoG 2020)	Febri Abdullah, Pujana Paliyawan, Ruck Thawonmas and Fitra Bachtiar	pp.698-701	有
134	THAWONMAS Ruck	Interleaving Generation Evolutionary Algorithm with Precedence Evaluation of Tentative Offspring	共著	2020年9月	Proc. of the 59th Annual Conference of the Society of Instrument and Control Engineers of Japan (SICE)	Hayato Noguchi, Akari Sonoda, Tomohiro Harada, Ruck Thawonmas	pp.832-837	有
135	THAWONMAS Ruck	JUSTIN: An Audience Participation Game With A Purpose for Collecting Descriptions for Artwork Images	共著	2020年8月	Proc. of the 2020 IEEE Conference on Games (CoG 2020)	Ngoc Cuong Nguyen, Pujana Paliyawan, Ruck Thawonmas and Hai V. Pham	pp.344-350	有
136	THAWONMAS Ruck	Proposal of Multimodal Program Optimization Benchmark and Its Application to Multimodal Genetic Programming	共著	2020年7月	Proc. of the IEEE Congress on Evolutionary Computation 2020	Tomohiro Harada, Kei Murano, Ruck Thawonmas	8 pages	有
137	THAWONMAS Ruck	Proposal of Surrogate Model for Genetic Programming Based on Program Structure Similarity	共著	2020年9月	Proc. of the 59th Annual Conference of the Society of Instrument and Control Engineers of Japan (SICE)	Sohei Kino, Tomohiro Harada, Ruck Thawonmas	pp.808-813	有
138	THAWONMAS Ruck	Rap-Style Comment Generation to Entertain Game Live Streaming	共著	2020年8月	Proc. of the 2020 IEEE Conference on Games (CoG 2020)	Thanat Jumneanbun, Sunee Sae-Lao, Pujana Paliyawan, Ruck Thawonmas, Kingkarn Sookhanaphibarn and Worawat Choensawat	pp.706-707	有
139	THAWONMAS Ruck	Singing with an Angry-Birds-like Game	共著	2020年8月	Proc. of the 2020 IEEE Conference on Games (CoG 2020)	Nowshin Faiza Alam, Albertus Agung, Febri Abdullah, Pujana Paliyawan and Ruck Thawonmas	pp.772-773	有
140	THAWONMAS Ruck	TOWARDS MUSICAL GAME THERAPY: A SURVEY ON MUSIC THERAPY AND GAMES FOR HEALTH PROMOTION	共著	2020年	CEUR Workshop Proceedings, vol. 2627	Nowshin Faiza Alam, Pujana Paliyawan, Ruck Thawonmas	pp.7-11	有



141	THAWONMAS Ruck	Towards Social Facilitation in Audience Participation Games: Fighting Game Als whose Strength Depends on Audience Responses	共著	2020年8月	Proc. of the 2020 IEEE Conference on Games (CoG 2020)	Pujana Paliyawan, Kingkarn Sookhanaphibarn, Worawat Choensawat and Ruck Thawonmas	pp.686-689	有
142	RUPERTI Bonaventura	From buyō to shinbuyō and to the Modern Dance in Japan An Itinerary from Tsubouchi Shōyō to Ishii Baku	単著	2020年12月	RIVISTA DEGLI STUDI ORIENTALI, vol. XCIII,		pp.57-75	有
143	PELLECCHIA Diego	Introducing Genzai Noh: Categorization and Conventions, with a Focus on Ataka and Mochizuki	単著	2021年2月	Mime Journal 27		pp.1-16	有
144	PELLECCHIA Diego	On Ataka: Interview with Udaka Michishige and Sugi Ichikazu	編著	2021年2月	Mime Journal 27	Rebecca Teele Ogamo	pp.77-81	有
145	PELLECCHIA Diego	On Mochizuki: Interview with Mikata Shizuka and Udaka Tatsushige	編著	2021年2月	Mime Journal 27	Rebecca Teele Ogamo	pp.82-86	有
146	PELLECCHIA Diego	Present-time noh plays: Ataka and Mochizuki	編著	2021年2月	Mime Journal 27			有
147	Marra, Toshie	太平洋を渡った日本古典籍	単著	2020年7月	勉誠出版, 書物学, 18号		pp.36-43	無
148	Eugenia Bogdanova-Kummer	“Ink Splashes on Camera: Calligraphy, Action Painting, and Mass Media in Postwar Japan”	共著	2021年3月	Johns Hopkins University Press; Modernism/modernity; 27 (2)		pp.299-321	有
149	Ellis TINIOS	Celebrating the good life of the people of Japan: Yamaguchi Soken’s Yamato jinbutsu gafu	単著	Autumn 2020	Andon Bulletin of the Society for Japanese art. No.110	Ellis Tinios	pp.56-63	有
150	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	Character Segmentation in Asian Collector’s Seal Imprints: An Attempt to Retrieval Based on Ancient Character Typeface	共著	2021年1月	Journal of Data Mining and Digital Humanities, Vol. HistoInformatics	Kangying Li, Biligsaikhan Batjargal, Akira Maeda	pp. 1-19	有
151	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	Learning Japanese-English Bilingual Word Embeddings by Using Language Specificity	共著	2021年2月	International Journal of Asian Language Processing, Vol. 30, No3	Song Yuting, Batjargal Biligsaikhan, Maeda Akira		有
152	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	Linking Ukiyo-e Records across Languages: An Application of Cross-Language Record Linkage Techniques to Digital Cultural Collections	共著	2020年11月	Asia-Japan Research Academic Bulletin, Vol.1, 52	Song Yuting, Batjargal Biligsaikhan, Maeda Akira	pp.1-7	無
153	Andy Hutcheson,	“Divergent heritages? UNESCO and the cultural heritage of landscapes in the UK and Japan”		2021年3月	Taylor & Francis; The Historic Environment: Policy & Practice; 12;		12 pages;	有
154	井上明人	持続可能なゲームアーカイブの構築のための専門性についての一考察	共著	2021年3月	立命館大学アート・リサーチセンター「アート・リサーチ」21	尾鼻崇、中村彰憲、細井浩一	93-102	有
155	斎藤進也	「週」の集積としてのライフ・モデリング: 日々の生活から長い人生への道すじ	共著	2021年	「立命館映像学」12	脇阪颯太	29-44	有

3. 研究発表等					
No.	氏名	発表題名	発表年月	発表会議名、開催場所	その他発表者名
1	吉田満梨	エフェクチュエーションの5原則と知的資産マネジメント	2020年11月	日本知財学会第18回年次学術研究発表会	
2	前田亮	Making Ukiyo-e Easier to Discover: A Recommender System for Digital Archives	2020年7月	Conference Abstracts of Digital Humanities 2020	Jiayun Wang, Biligsaikhan Batjargal, Akira Maeda, Kyoji Kawagoe, and Ryo Akama
3	前田亮	Finding Identical Ukiyo-e Prints across Databases in Japanese, English and Dutch	2020年7月	Conference Abstracts of Digital Humanities 2020	Yuting Song, Biligsaikhan Batjargal, and Akira Maeda
4	前田亮	Toward Exploring Artist Information from Seal Images in Ukiyo-e Collections	2020年7月	Conference Abstracts of Digital Humanities 2020	Kangying Li, Biligsaikhan Batjargal, Akira Maeda, and Ryo Akama
5	前田亮	浮世絵レコードのクロスモーダル多言語横断検索に向けて: Multilingual-BERTによる作品情報の特徴埋め込み抽出の試み	2021年2月	第10回知識・芸術・文化情報学研究会	Li Kangying, Batjargal Biligsaikhan, 前田亮, 赤間亮

6	前田亮	深層学習モデルに基づく浮世絵画像検索システムの開発	2021年2月	第10回知識・芸術・文化情報学研究会	王嘉韻, Batjargal Biligsaikhan, 前田亮, 川越恭二, 赤間亮
7	前田亮	マルコフ連鎖モデルを用いた文章校正のためのデータ拡張	2021年3月	第13回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM2021)	永井涼雅, 前田亮
8	前田亮	Joint Entity and Relation Extraction from Clinical Records Using Pre-trained Language Model	2021年3月	第13回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム(DEIM2021)	FANG Xintao, SONG Yuting, 前田亮
9	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	深層学習モデルに基づく浮世絵画像検索システムの開発	2021年2月13日	第10回知識・芸術・文化情報学研究会, online	王嘉韻, Batjargal Biligsaikhan, 前田亮, 川越恭二, 赤間亮
10	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	浮世絵レコードのクロスモーダル多言語横断検索に向けて: Multilingual-BERTによる作品情報の特徴埋め込み抽出の試み	2021年2月13日	第10回知識・芸術・文化情報学研究会, online	Li Kangying, Batjargal Biligsaikhan, 前田亮, 赤間亮
11	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	Artwork Information Embedding Framework for Multi-source Ukiyo-e Record Retrieval	2020年11月26日	In Proceedings of The 22nd International Conference on Asia-Pacific Digital Libraries (ICADL 2020), online	Kangying Li, Biligsaikhan Batjargal, Akira Maeda, Ryo Akama
12	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	A Preliminary Attempt to Evaluate Machine Translations of Ukiyo-e Metadata Records	2020年11月26日	In Proceedings of The 22nd International Conference on Asia-Pacific Digital Libraries (ICADL 2020), online	Yuting Song, Biligsaikhan Batjargal, Akira Maeda
13	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	Toward Exploring Artist Information from Seal Images in Ukiyo-e Collections	2020年7月23日	In Conference Abstracts of Digital Humanities 2020, online	Kangying Li, Biligsaikhan Batjargal, Akira Maeda, Ryo Akama
14	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	Finding Identical Ukiyo-e Prints across Databases in Japanese, English and Dutch	2020年7月23日	In Conference Abstracts of Digital Humanities 2020, online	Yuting Song, Biligsaikhan Batjargal, Akira Maeda
15	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	Making Ukiyo-e Easier to Discover: A Recommender System for Digital Archives	2020年7月23日	In Conference Abstracts of Digital Humanities 2020, online	Jiayun Wang, Biligsaikhan Batjargal, Akira Maeda, Kyoji Kawagoe, Ryo Akama
16	BATJARGAL BILIGSAIKHAN	アート・リサーチセンター所蔵資料データベースのオープンデータ化への取り組み	2020年5月13日	第68回国際ARCセミナー(Web配信), 立命館大学アート・リサーチセンター	Batjargal Biligsaikhan
17	Marra, Toshie	【招待】海外日本研究司書の仕事: UCバークレーを一例として	2020年7月	世界は今、サンフランシスコから」、大阪大学、バーチャル	
18	Marra, Toshie	【招待】COVID-19下の図書館運営とサービス: カリフォルニア大学バークレー校の場合	2021年1月	第3回関西デジタル歴史研究会、関西大学、バーチャル	浅田進史、福林靖博
19	RUPERTI Bonaventura	Figure femminili alla ribalta nel teatro dei burattini, Wada kassen onna maizuru di Namiki Sosuke	2020年9月	AISTUGIA イタリア日本研究学会	
20	Ellis TINIOS	【招待】Warriors in print: an introduction to the presentation of warriors in prints and books in early-modern Japan	2020年11月10日	Undergraduate course lecture. Ritsumeikan University	Ellis TINIOS
21	Ellis TINIOS	【招待】Book design and the presentation of text	2020年11月11日	Wednesday Seminar Lecture. Art Research Center, Ritsumeikan University	Ellis TINIOS
22	Ellis TINIOS	【招待】Introduction to gōkan	2020年12月	Seminar for the students of Dr Laura Moretti, Cambridge University	
23	Ellis TINIOS	【招待】A Neglected book by Hokusai: Ehon Tōshisen gogon zekku of 1881	2020年1月19日	The Cohn Memorial Lecture, Ashmolean Museum, Oxford University	Ellis TINIOS
24	Ellis TINIOS	【招待】An introduction to Woodblock printed books in early modern Japan		Seminar for the students of Prof Michael Kinski, Frankfurt University	Ellis TINIOS
25	Ellis TINIOS	【招待】Print culture in early modern Japan		Seminar for the students of Prof Ben Thomas, University of Kent	Ellis TINIOS
26	安宅望	「改正絵入南都名所記」商工挿絵の特徴と典拠について	2020年10月	第76回国際ARCセミナーzoomによる発表	
27	井上学	市営バス事業の持続可能な自立経営に向けた取組～高槻市営バスの小さな挑戦～	2020年12月	日本モビリティ・マネジメント会議 第15回大会、石川県立音楽堂、広島市	吉岡昇・薬師寺千春・前田浩成・堂脇誠司・木村加代子・高橋愛典・毛海千佳子・山室良徳・富久直哉・山崎雄一
28	井川繭子	「松竹大谷図書館の特別資料閲覧システムについて音貞アルバム: 貞奴(1871-1946)と川上音二郎(1864-1911): アメリカとヨーロッパのツアーに関する貴重資料」	2021年1月30日	ジャポニスム学会シンポジウム「ジャポニスムの時代の黄金期における日本の芸能公演と西洋の芸術家たち: ある国際文化交流の実例か? 貞奴や花子をめぐって」オンライン開催 【主催】日仏会館・フランス国立日本研究	

				所	
29	稲葉光行	Building a Children-Centered Community in Japan: Constraints and Possibilities in Learning during the COVID-19 Crisis	2021年3月	University-Community Links 2021 Virtual International Conference	Mitsuyuki Inaba
30	稲葉光行	アドバンスな混合型データ分析の展望～質的・量的データのシームレスな分析の動向	2020年10月	第6回日本混合研究法学会年次大会	稲葉光行
31	塚本章宏	徳島城博物館所蔵甲冑コレクションの3D データベースの構築	2020年2月 20日	立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省 国際共同利用・共同研究 拠点「日本文化資源デジタル・アーカイ ブ研究拠点」2020年度成果発表会	塚本章宏、根津 寿夫、小川裕久、 田中 覚、長谷川 恭子
32	高橋晴子	身装画像データベース「近代日本の身装文化」の国際化にむけて:全体説明	2021年3月	2020年度身装文化デジタルアーカイブ 研究会, 大阪府 国立民族学博物館	
33	細井尚子	見せるか、なるか	2020年12月	国際論壇「娯楽市場と芸能」(オンライン 開催)	中野正昭・輪島裕介・徐亜 湘・簡秀珍・羅仕龍・海震・ 洪榮林等計15名
34	高橋彰	京都の町並み変化に関する地域学習支援システムの研究	2021年2月 19日	立命館大学アート・リサーチセンター文 部科学省 共同利用・共同研究拠点「日 本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠 点」研究拠点形成支援プログラム 研究 プロジェクト 2020年度 成果発表会(立 命館大学)	高橋彰
35	高橋彰	大規模商業施設における新型コロナウイルス感染症の影響による買物行動の変化に関する研究	2021年3月4 日	株式会社東急不動産R&Dセンター, 東急不動産株式会社-大阪大学 2020年 度共同研究最終報告会	高橋彰
36	高橋彰	ホワイトイウムだにおける津波発生時の避難行動シミュレーション	2021年1月 15日	大阪地下街(株)-大阪大学共同研究最 終報告会	高橋彰
37	相田愛子	A Quantitative Approach to a New Digital Platform of Ancient and Medieval Japanese Sutras (a Short Paper Session)	2020年6月	Digital Humanities Conference 2020, University of Ottawa and Carleton University (Online), Canada	Aiko Aida
38	相田愛子	Re-interpreting the Paintings and Poems of the Lotus Sutra through a Co-occurrence Network (a Poster Session)	2020年11月	The 10th Conference of Japanese Association for Digital Humanities (JADH2020) "A New Decade in Digital Scholarship: Microcosms and Hubs", Osaka University (Online), Japan,	Aiko Aida
39	相田敏明	畳み込みニューラルネットワークによる胃癌深達度診断	2020年10月	2020年度(第71回)電気・情報関連学会 中国支部連合大会, オンライン	中安弘也, 相田敏明, 河 原祥朗, 濱田健太, 岡田 裕之
40	相田敏明	局所フラクタル次元と畳み込みニューラルネットワークによる胃癌深達度診断	2020年10月	2020年度(第71回)電気・情報関連学会 中国支部連合大会, オンライン	芥川幸平, 相田敏明, 河 原祥朗, 濱田健太, 岡田 裕之
41	相田敏明	畳み込みニューラルネットワークによる胃癌深達度診断システム	2021年3月	電子情報通信学会 2021年総合大会, オンライン	相田敏明, 河原祥朗, 濱 田健太, 岡田裕之
42	相田敏明	深層ニューラルネットワークによる胃癌深達度診断	2021年3月	日本物理学会 第76回年次大会, オン ライン	相田敏明, 河原祥朗, 濱 田健太, 岡田裕之
43	竹中悠美	「ゼロ世代」WEB コンテンツ保存プロジェクト」についての報告	2020年8月	ARC Days 2020, 立命館大学アート・リ サーチセンター, 京都	
44	竹中悠美	「ゼロ世代」のこころの視覚化・コラボレーション型プロジェクト④についての報告	2020年8月	ARC Days 2020, 立命館大学アート・リ サーチセンター, 京都	長谷川恭子
45	竹中悠美	Globalization of an art exhibition: Critical responses and a new perspective to The Family of Man	2020年12月 20日	Challenges and Opportunities: International Forum on the Development of Art Theory in the Era of Great Changes cum High-level Forum on Discipline Development of Art Theory, School of Art and Design, Wuhan University of Technology, 武漢(オンライ ン)	
46	竹中悠美	FSA 写真アーカイブの政治性とその美学	2021年2月 28日	日本写真芸術学会、関西支部 第4回 シンポジウム、京都芸術大学(オンライ ン)	
47	竹中悠美	パネルディスカッション 写真のアーカイブについて	2021年2月 28日	日本写真芸術学会、関西支部 第4回 シンポジウム、京都芸術大学(オンライ ン)	佐藤守弘、菅谷富夫

48	中村彰憲	グローバルゲーム業界最前線—これからの時代のビジネスイコシステム、プレイヤー傾向、そして5Gまで	2021年9月3日	CEDEC 2020	北阪幹生、上床光信
49	長谷川恭子	Improving Depth Perception using Multiple Iso-Surfaces for Transparent Stereoscopic Visualization of Medical Volume Data	2020年6月	The 8th International KES Conference on Innovation in Medicine and Healthcare (Virtual Conference)	Daimon Aoi, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Yuichi Sakano and Satoshi Tanaka
50	長谷川恭子	アンビエントオクルージョンを用いた半透明立体視の奥行き認知改善	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム (Virtual Conference)	片岡孝太, 坂野雄一, 坂本尚久, 藤田泰之, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
51	長谷川恭子	ノイズを含む3次元計測点群の特徴強調可視化におけるノイズ透明化	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム (Virtual Conference)	片平瑞基, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
52	長谷川恭子	半透明立体視における視覚ガイドとしての多重等値面を用いた奥行き認知改善	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム (Virtual Conference)	青井大門, 長谷川恭子, 李亮, 坂野雄一, 田中覚
53	長谷川恭子	大規模計測点群データ可視化のための超2次曲面を用いた適応的点密度制御—舞鶴の赤レンガ倉庫への適応—	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム (Virtual Conference)	岸本将弥, 安達基朗, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
54	長谷川恭子	箱庭療法支援のための3次元計測点群を用いたVRシステムの作成	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム (Virtual Conference)	河戸優典, 岡本紗耶加, 伊藤大貴, 加藤千恵子, 青木 滉一郎, 安達基朗, 田中覚, 長谷川恭子, 李亮
55	長谷川恭子	深層学習を用いたアップサンプリングに基づく3次元計測データのエッジ強調可視	2021年3月	2020年度第1回非線形研究会	LI Weite, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
56	長谷川恭子	ノイズ透明化による3次元計測点群データ高品質可視化	2021年3月	2020年度第1回非線形研究会	田中覚, 内田知将, 長谷川恭子, 李亮
57	田中覚	半透明立体視における視覚ガイドとしての多重等値面を用いた奥行き認知改善	2020年9月	第48回可視化情報シンポジウム	青井大門, 長谷川恭子, 李亮, 坂野雄一, 田中覚
58	田中覚	アンビエントオクルージョンを用いた半透明立体視の奥行き認知改善	2020年9月	第48回可視化情報シンポジウム	片岡孝太, 坂野雄一, 坂本尚久, 藤田泰之, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
59	田中覚	ノイズを含む3次元計測点群の特徴強調可視化におけるノイズ透明化	2020年9月	第48回可視化情報シンポジウム	片平瑞基, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
60	田中覚	箱庭療法支援のための3次元計測点群を用いたVRシステムの作成	2020年9月	第48回可視化情報シンポジウム	河戸優典, 岡本紗耶加, 伊藤大貴, 加藤千恵子, 青木 滉一郎, 安達基朗, 田中覚, 長谷川恭子, 李亮
61	田中覚	大規模計測点群データ可視化のための超2次曲面を用いた適応的点密度制御—舞鶴の赤レンガ倉庫への適応—	2020年9月	第48回可視化情報シンポジウム	岸本将弥, 安達基朗, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
62	田中覚	ノイズ透明化による3次元計測点群データ高品質可視化	2021年3月	非線形問題の解法と可視化に関する研究会	田中覚, 内田知将, 長谷川恭子, 李亮
63	田中覚	深層学習を用いたアップサンプリングに基づく3次元計測データのエッジ強調可視化	2021年3月	非線形問題の解法と可視化に関する研究会	LI Weite, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
64	梅林勲	世界各地の伝承遊戯(ゲーム)の収集、保存及びこれらの体系化と文化的な関連性の研究	2020年8月	アート・リサーチセンター主催 ARC Day 2020	
65	梅林勲	アジアにおけるサイコロ賭博の探索を通じた雑学	2020年11月25日	アート・リサーチセンター主催 国際ARCセミナー	
66	畑恵里子	「日本古代文学の異界の女君と霊力」	2020年10月	“Thinking <Women X Women> in Japan: Visualizing Texts, Reading Images Workshop III”, Dartmouth College, United States of America	
67	八村広三郎	身装画像データベース「近代日本の身装文化」の国際化にむけて: 翻訳成果物の評価	2021年3月	2020年度身装文化デジタルアーカイブ研究会, 大阪府 国立民族学博物館	
68	飯塚公藤	英国における河川・運河の舟運利用—2012・2013年調査報告—	2020年9月	地理学サロン(オンライン)	
69	武藤祥子	プレゼンテーション「映画資料所蔵館による自館紹介」発表シンポジウム「映画資料所蔵館の課題を共有し、その改善に向けて」	2020年6月	令和元年度文化庁委託事業「アーカイブ中核拠点形成モデル事業」(撮影所等における映画関連の非フィルム資料) 全国映画資料アーカイブサミット 2020	

70	三須祐介	中国語を日本語に翻訳する : 胡淑雯、徐嘉澤の小説翻訳を中心に	2020年11月	高教深耕計畫「國外教授來訪學術演講」	
71	齋藤進也	Development of Geographic Information SNS Game to Promote Sharing of Cultural Resources of University	2020年8月	Replayin Japan 2020, Online	Yuhei Ikeda, Taktoshi Honda, Jiro Nishida, Issho Takahashi
72	齋藤進也	京都ストリート文化アーカイブの構築と発信プロジェクト	2020年8月	ARC Days 2020. Online	
73	齋藤進也	インタラクティブ CG 技術を用いた質的調査の拡張可能性	2020年9月	第4回 立命館大学ものづくり研究センター研究会, Online	
74	山路正憲	ポータルデータベースシステムにおける多言語化・専門用語への対応事例について	2020年11月	2020年度アート・ドキュメンテーション学会年次大会, オンライン開催	赤間亮
75	亀田和子	“Illusionary Space/Idealized Space: Comparing the Orchid Pavilion Paintings by Ōkyo and Taiga	June 27-30, 2020	At the Crossroads—Verism & Artifice in Early Modern Japanese Art, AAS-IN-ASIA CONFERENCE 2020	
76	山西良典	A Method to Extract Knowledge Explanation Sentences from Conversations in Comics with Combination of Contents and Expressions	2020年12月	The International Conference on Technologies and Applications of Artificial Intelligence 2020	Yoko Nishihara, Kohei Matsuoka
77	山西良典	Music Retrieval Focusing on Lyrics with Summary of Tourist-spot Reviews Based on Shared Word-vectors	2020年12月	The International Conference on Technologies and Applications of Artificial Intelligence 2020	Yihong Han, Yoko Nishihara
78	山西良典	Framework of Manga Application for Teaching Japanese Language	2020年7月	HCI International 2020	Masahide Kuwano, Yoko Nishihara, Naoko Takei
79	山西良典	発話の役割ベクトルによる登場人物間の有向関係表現の有用性検証	2021年3月	第5回コミック工学研究会発表会	森 理緒奈, 松下 光範
80	山西良典	活躍する登場人物集合の変化に着目した漫画のシーン分割手法の検討	2021年3月	第5回コミック工学研究会発表会	今泉港大, 西原陽子, 小沢高広
81	山西良典	セリフ頻度の時系列可視化を用いた漫画の内容の検索支援インタフェースの提案	2021年3月	第5回コミック工学研究会発表会	雷凱風, 西原陽子
82	山西良典	盛り付け支援を目指した料理-器関係の分析	2021年3月	第13回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム	福元颯, 高橋知奈, 松下光範
83	山西良典	Towards the future of comics -Special Interest Group on “Comic Computing” has been established in Japan-	2021年1月	The 4th International Workshop on coMics ANalysis, Processing and Understanding	
84	山西良典	盛り付け支援のための料理と器の関係性の分析 ~色ヒストグラムに着目した特徴分析 ~	2020年12月	HCG シンポジウム 2020	福元颯, 松下光範
85	山西良典	栄養バランスが整った食事選択支援システム	2020年12月	HCG シンポジウム 2020	大畑拓己, 西原陽子
86	山西良典	アニメキャラクターにおける顔輪郭線の作画プロセスの数理モデル化	2020年12月	第28回 Visual Computing	平松慶己, 藤田宣久, 仲田晋
87	山西良典	【招待】Content-oriented Interaction: what is the specific features of the content we tackle	2020年11月	IARIA DigitalWorld 2020	
88	山西良典	コミックの登場人物についての説明文からの性格タグ推定	2020年11月	ARG 第16回 Web インテリジェンスとインタラクション研究会	樋口亮太, 松下光範
89	山西良典	3D 空間を介しないセルアニメ風顔画像回転モデルの作成と検証	2020年9月	第4回コミック工学研究会	村津幸祐, 藤田宣久, 仲田晋
90	山西良典	発話の役割を要素とするベクトルを用いた登場人物間の有向関係の表現方法の提案	2020年9月	第4回コミック工学研究会	森理緒奈, 松下光範
91	山西良典	任意の区間での出現傾向の類似性による漫画の登場人物の分類	2020年9月	第4回コミック工学研究会	今泉港大, 西原陽子, 小沢高広
92	山西良典	連続ドラマにおける「これまでの…」の基礎分析	2020年9月	メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会	西原陽子
93	山西良典	部分要約と Silver Standard Summary Algorithm の応用による小説の次回予告生成	2020年6月	2020年度 人工知能学会全国大会	金田大地, 西原陽子
94	孟林	Frame Detection and Text Line Segmentation for Early Japanese Books Understanding	2020年2月	the 9th International Conference on Pattern Recognition Applications and Methods - Volume 1: ICPRAM	B.Lyu, and H.Tomiyama
95	孟林	Deep Learning based Medicine Packaging Information Recognition for Medication Use in the Elderly	2020年11月	International Conference on Identification, Information and Knowledge in the Internet of Things (IIKI),	B.Lyu, Z.Wang, K.Furumoto and A.Tanaka
96	孟林	Deep Learning Based Ancient Asian Character Recognition	2020年12月	The 2020 International Conference on Advanced Mechatronic Systems (ICAMechS 2020)	M.Atsumi, S.Kawano, T.Morioka,
97	孟林	South Indian Character Recognition Using Statistical Feature Extraction and Distance Classifier	2020年12月	The 2020 International Conference on Advanced Mechatronic Systems (ICAMechS 2020)	A.C.V, U.K.Reddy KR, and A.Prabhu G

98	孟林	CenterNetを用いる崩し文字の認識	2020年3月	情報処理学会第82回全国大会	陳 楽ハン, 富山宏之
99	孟林	深層学習モデルを用いた甲骨文字認識システムの構築	2020年11月	令和2年電気関係学会関西連合大会	森岡智樹, 河野竣介, 渥美柁彦
100	木立雅朗	京焼登り窯の三次元計測② — 上田恒次窯の事例 —	2020年9月	日本文化財科学会第37回大会、別府大学(オンライン大会)	ナワビ矢麻, 余語琢磨, 田畑幸嗣
101	李亮	Retinal Vessel Segmentation via A Semantics and Multi-Scale Aggregation Network	2020年5月	2020 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2020), Virtual Barcelona, Spain.	Rui Xu, Xinchun Ye, Guiliang Jiang, Tiantian Liu, Liang Li, Satoshi Tanaka
102	李亮	Improving Depth Perception using Multiple Iso-Surfaces for Transparent Stereoscopic Visualization of Medical Volume Data	2020年6月	The 8th International KES Conference on Innovation in Medicine and Healthcare (KES-InMed-20), Croatia (KES Virtual Conference Center), Smart Innovation, Systems and Technologies, vol 192, pp.57-66.	Daimon Aoi, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Yuichi Sakano and Satoshi Tanaka
103	李亮	Opacity-based edge highlighting for transparent visualization of 3D scanned point clouds	2020年9月	XXIV ISPRS Congress, Virtual Nice, France. (ISPRS Ann. Photogramm. Remote Sens. Spatial Inf. Sci., V-2-2020, 373-380, 2020.)	Kota Kawakami, Kyoko Hasegawa, Liang Li, Hiroki Nagata, Motoaki Adachi, Hiroshi Yamaguchi, Fadjar I. Thufail, Sugeng Riyanto, Brahmantara YK, Satoshi Tanaka
104	李亮	Fused 3D transparent visualization for large-scale cultural heritage using deep learning-based monocular reconstruction	2020年9月	XXIV ISPRS Congress, Virtual Nice, France. (ISPRS Ann. Photogramm. Remote Sens. Spatial Inf. Sci., V-2-2020, 989-996, 2020.)	Jiao Pan, Liang Li, Hiroshi Yamaguchi, Kyoko Hasegawa, Fadjar I. Thufail, rahmantara, Satoshi Tanaka
105	李亮	図形の形状と動作の関連性に対する人の反応—刺激反応適合性を通じた考察—	2020年9月	第22回日本感性工学会大会、オンライン	浅野晃, 森廣華, 李亮, 浅野(村木)千恵
106	李亮	箱庭療法およびブロック技法が自己開示に及ぼす影響	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム, Virtual Conference	吉沼智, 田中覚, 長谷川恭子, 李亮, 安達基朗, 加藤千恵子, 青木滉一郎
107	李亮	箱庭療法支援のための3次元計測点群を用いたVRシステムの作成	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム, Virtual Conference	河戸優典, 岡本紗耶加, 伊藤大貴, 加藤千恵子, 青木滉一郎, 安達基朗, 田中覚, 長谷川恭子, 李亮
108	李亮	ノイズを含む3次元計測点群の特徴強調可視化におけるノイズ透明化	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム, Virtual Conference	片平瑞基, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
109	李亮	アンビエントオクルージョンを用いた半透明立体視の奥行き認知改善	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム, Virtual Conference	片岡孝太, 坂野雄一, 坂本尚久, 藤田泰之, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
110	李亮	半透明立体視における視覚ガイドとしての多重等値面を用いた奥行き認知改善	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム, Virtual Conference	青井大門, 長谷川恭子, 李亮, 坂野雄一, 田中覚
111	李亮	大規模計測点群データ可視化のための超2次曲面を用いた適応的点密度制御—舞鶴の赤レンガ倉庫への適応—	2020年9月	可視化情報学会 第48回可視化情報シンポジウム, Virtual Conference	岸本将弥, 安達基朗, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
112	李亮	3D Reconstruction and Visualization of Borobudur Temple	2020年11月	Colloquium on Indonesian Studies in Japan (KAPAL) インドネシア研究懇話会, オンライン	Liang Li
113	李亮	マルチデータソースを統合したポイントレンダリングに基づく大規模文化遺跡の可視化	2020年12月	JSST Workshop & NIFS 一般共同研究研究会, 先進的描画技術を用いた可視化情報の研究会 (VR2020), オンライン開催	Jiao Pan, 李亮, 長谷川恭子, 田中覚
114	李亮	ノイズ透明化による3次元計測点群データ高品質可視化	2021年3月	2021年度第1回非線形研究会, オンライン開催	田中覚, 内田知将, 長谷川恭子, 李亮
115	李亮	深層学習を用いたアップサンプリングに基づく3次元計測データのエッジ強調可視化	2021年3月	2021年度第1回非線形研究会, オンライン開催	LI Weite, 長谷川恭子, 李亮, 田中覚
116	李亮	【招待】AIと文化財の可視化	2020年12月	日本学術会議公開シンポジウム「科学的知見の創出に資する可視化(5):ICT/ビッグデータ時代の文理融合研究を支援する可視化」, オンライン開催, 立命館大学びわこ・くさつキャンパス(WEB配信拠点)	李 亮

117	李亮	【招待】Machine Learning for Heritage Visualization	2020年10月	Science, Technology and Society Studies, LIPI Research Center for Area Studies, Indonesia (Webinar)	Liang Li
118	鈴木桂子	海外学会等への派遣 報告 5: UC バークレーでの国際会議への研究者派遣	2020年10月	令和元年度「国際日本研究」コンソーシアム公募事業に係る報告会	
119	鈴木桂子	パネル討論「ICT/ビッグデータ時代の文理融合研究を探る」(パネリストとして参加)	2020年12月	公開シンポジウム「科学的知見の創出に資する可視化 (5): ICT/ビッグデータ時代の文理融合研究を支援する可視化」	
120	鈴木桂子	【招待】 Global Entanglement of Textiles: Chintz, Batik, Katagami, and 'African Prints' on the Move, 1800-2000	2021年1月	Transoceanic Connectivity as Maritime Landscapes	
121	鈴木桂子	"Kimonos" and their Inspired Products as Embodiments of Global Interconnectivity	2021年3月	International Workshop: Dutch Textiles in Global History: Interconnections of Trade, Design, and Labour, 1600-2000	
122	鈴木桂子	挿絵解説文の英語化の問題点とその分析	2021年3月	身装文化デジタルアーカイブ研究会	
123	廣瀬千紗子	元禄期雛形本『野老役者』と野郎評判記『としの花』の正体一	2021年1月	演劇研究会	
124	矢野桂司	Historical LULC Change of Pre-modern Alexandria (1517-1801 CE): Geospatial analysis for Napoleonic map (1801 CE)	2020年10月	第29回学術研究発表大会(オンライン)	Soliman Mohamed・Yano Keiji・Usami Tomoyuki・Imamura Satoshi
125	矢野桂司	あいまいな時空間情報をもつ古地図の検索と活用	2020年10月	第29回学術研究発表大会 企画セッション: あいまいな時空間情報を分析するためのツールの開発とその応用「あいまいな時空間情報の分析」出版記念シンポジウム(企画: 浅見 泰司)(オンライン)	矢野桂司・鎌田遼・今村聡
126	矢野桂司	京都の時空間を俯瞰するーバーチャル京都の活用	2020年10月	立命館オンラインセミナー	矢野桂司
127	矢野桂司	京都地籍図データベースを用いた明治末期土地所有者のクラスター分析	2020年10月	第29回学術研究発表大会(Online)	青木和人・矢野桂司
128	矢野桂司	日本版 WorldMap の構築と日本版 MapWarper との連携: 日本の古地図研究への活用を事例として	2020年10月	第29回学術研究発表大会(オンライン)	今村聡・鎌田遼・矢野桂司
129	矢野桂司	アレクサンドリアの都市文化遺産のための持続可能なジオデザイン: 真正性と近代化、エジプト	2020年11月	2020年度日本地理学会秋季学術大会(オンライン)	Mohamed SOLIMAN, Tomoyuki USAMI, Satoshi IMAMURA, Keiji YANO, Hrishikesh BALLAL
130	矢野桂司	2030年エジプト・アレクサンドリアの潜在的な文化遺産を維持するための地理学アプローチ: 観光産業のためのラテン近隣の視覚化	2021年3月	2021年日本地理学会春季学術大会	モハメド ソリマン, 宇佐美智之, 今村聡, 矢野桂司(立命館大学), Abbas Mohamed ABBAS (NRIAG), Tharwat ABDEL FATTAH (Alexandria University), Hossam El-SAYED (NIOF), Amr EL-SHAFIE (ECSARS)
131	津田光弘	身装画像データベース「近代日本の身装文化」の国際化にむけて: メタデータおよび挿絵解説文の翻訳支援システムの構築	2021年3月	2020年度身装文化デジタルアーカイブ研究会, 大阪府 国立民族学博物館	
132	津田光弘	ARC リサーチ・スペースと ARC データベース空間「デジタル資源と思考の関係性をどう構築するか」	2020年6月	アート・ドキュメンテーション学会 年次大会・オンライン	
133	津田光弘	ARC ルサーチスペースのご紹介(テクニカルサポートボードとして)	2020年2月	立命館 ARC 成果発表会・オンライン	
134	島川博光	Reinforcing Intrinsic Walking Power with Nudge Reflecting Day-of-Week Pattern	2021年3月	13th International Conference on Computer and Automation Engineering (ICCAE 2021)	Takuya Mori, Fumiko Harada
135	島川博光	Classifying Solving Behavior by Handwriting on Tablets	2021年3月	13th International Conference on Computer and Automation Engineering (ICCAE 2021)	Ryosuke Goshima, Fumiko Harada
136	島川博光	Comprehension analysis considering programming thinking ability using code puzzle	2020年9月	Federated Conference on Computer Science and Information Systems 2020	Hiroki Ito, Fumiko Harada

137	島川博光	Non-negative Matrix Factorization of Story Watching Time of Tourists for Best Sightseeing Spot and Preference	2020年9月	2nd International Conference on Machine Learning & Applications (CMLA2020)	Motoki Seguchi, Fumiko Harada
138	常木佳奈	口絵デジタルアーカイブ構築によってみえてきた課題	2020年7月	第72回 国際ARCセミナー, 立命館大学アート・リサーチセンター, 京都	
139	宮田悠史	「映像×地域～映像の力で地域を元気にする～」	2020年11月	国際ARCセミナー、オンライン	
140	上田文	土田麥僊「金の表現」をめぐる考察	2020年11月21日	美術史学会西支部11月例会、ノートルダム女子大学、京都市	
141	上田文	“Dutch Textile Designs and Japanese African Prints, 1950s-1980s.”	2021年3月12日	国際ワークショップ『Dutch Textiles in Global History: Interconnections of Trade, Design, and Labour, 1600-2000』オランダ・ユトレヒト大学・法政大学・立命館大学のオンライン共催	
142	鹿内菜穂	私立大学教員(東京)の2019年度末～2020年度の活動ー「体育」と「若手」の立場からー	2020年9月1日	情報処理学会 人文科学とコンピュータ研究会, オンライン	鹿内菜穂
143	鹿内菜穂	バレー学生における母親への愛着と心理的競技能力との関連	2020年11月ー12月	日本スポーツ心理学会第47回大会, オンライン	鹿内菜穂
144	鹿内菜穂	人文科学とコンピュータ研究会30周年記念事業実施までの記録	2021年2月	情報処理学会 人文科学とコンピュータ研究会, オンライン	鹿内菜穂
145	鹿内菜穂	青年期バレー学生における愛着スタイルと心理的競技能力との関連	2021年3月	第5回民俗芸能情報技術研究会シンポジウム, オンライン	鹿内菜穂
146	西浦敬信	A Suggestion of Training Data Proliferation for Environmental Sound Classification with Variational Autoencoder	2021年3月	NCSP 2021, online	Zhang Yutao, Yukoh Wakabayashi, Kenta Iwai and Takanobu Nishiura
147	西浦敬信	Single-Channel Speech Separation based on Wavelet Transform and Deep Neural Network,” NCSP 2021, pp. 109-112, Online, Mar. 2021.	2021年3月	NCSP 2021, online	Peng Chen, Kenta Iwai and Takanobu Nishiura,
148	西浦敬信	Automatic music generation system based on LSTM networks using a high-dimensional encoder	2021年3月	NCSP 2021, online	Yanqiao Yan, Kenta Iwai and Takanobu Nishiura
149	西浦敬信	Evaluation on multichannel surround sound system with parametric loudspeakers for sharpness of sound images	2020年8月	INTER-NOISE 2020, online	Naoto Shimada, Kenta Iwai, Masato Nakayama and Takanobu Nishiura
150	西浦敬信	3-D Sound Image Panning Based on Spherical Harmonics Expansion for 22.2 Multichannel Audio	2020年8月	INTER-NOISE 2020, online	Hiromu Suzuki, Kenta Iwai and Takanobu Nishiura
151	西浦敬信	Sound image design in the elevation angle based on parametric head-related transfer function for 5.1 multichannel audio	2020年8月	INTER-NOISE 2020, online	Chiharu Shoda, Kenta Iwai and Takanobu Nishiura
152	細井浩一	ゲームプレイによる空間認識能力と性差	2021年3月1日	日本デジタルゲーム学会第11回次大会	松田早紀, 井上明人, 細井浩一
153	富田美香	マキノ映画における京都の花街・舞妓表象 一万博から「祇園小唄 繪日傘 第一話 舞ひの袖」(1930)へー	2020年11月7日	「大正期京都のロマン主義ー吉井勇・花街・国展・映画」シンポジウム京都大学人文科学研究所本館4階大会議室	
154	富田美香	映画講座 映画監督田中絹代と彼女の作品:同時代の評価より	2021年2月19日	韓国映像資料院 オンラインレクチャー	
155	PELLECCHIA Diego	【招待】Noh Amateurs: Practice and Practitioners	2020年11月15日	(Re)Envisioning Contemporary Japanese Traditional Performing Arts through the Non-Professional	
156	飯塚公藤	「英国における河川・運河の舟運利用ー2012・2013年調査報告ー」	2020年9月	地理学サロンオンライン	
157	塚本章宏	「徳島城博物館所蔵甲冑コレクションの3D データベースの構築」	2021年2月20日	立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」2020年度 成果発表会、	
158	常木佳奈	「口絵デジタルアーカイブ構築によってみえてきた課題」	2020/07/08	第72回 国際ARCセミナー, 京都・立命館大学アート・リサーチセンター,	
159	赤間 亮	ポータルデータベースシステムにおける多言語化・専門用語への対応事例について	2020年11月28日	アート・ドキュメンテーション学会 第13回秋季研究集会	山路正憲, 赤間 亮
160	赤間 亮	舞台芸術資料のデジタルアーカイブー商業演劇の広報出版物を中心に	2020年11月28日	アート・ドキュメンテーション学会 第13回秋季研究集会	
161	松葉涼子	From Ehon to Manga: The Historical Roots of Japanese Visual Storytelling”	Dec 2020;	World Art Research Seminar at University of East Anglia online	
162	岩井眞實	「日本統治下台湾の能・歌舞伎・浄瑠璃興行をひもとく」	2021年3月14日	民俗芸術学会 第159回研究例会	



163	FUKUDA, Kazufumi	A Development of LOD Dataset for Description of Video Game Resources	2020年8月	Replaying Japan 2020, University of Liege, Belgium
-----	------------------	--	---------	--

4. 主催したシンポジウム・研究会等					
No.	発表会議名	開催場所	発表年月	来場者数	共催機関名
1	第123回人文科学とコンピュータ研究会発表会	オンライン	2020年6月1日	45名	主催：情報処理学会人文科学とコンピュータ研究会（主査）
2	「弥生時代高地性集落の列島の再検証」第1回研究会	（公財）古代学協会	2020年9月1日	28名	
3	第124回人文科学とコンピュータ研究会発表会	オンライン	2020年9月1日	39名	主催：情報処理学会人文科学とコンピュータ研究会（主査）
4	2020年度「古典芸能における身体」中間発表会	ZOOM イタリア・日本	2020年9月11日	15名	国文学研究資料館
5	近代建築 WEEK2020 スマホで三条まちなみの変遷発見ラリー	京都市内（まち歩き）	2020年9月26日	約60名	【主催】京都歴史文化施設クラスター実行委員会、京の三条まちづくり協議会、NPO法人京都景観フォーラム【協力】立命館大学アート・リサーチセンター、（一社）京都府建築士会まちづくり委員会、
6	富本憲吉『わが陶器作り』シンポジウム	京都市立芸術大学 芸術資源研究センター	2020年11月29日	30名	京都市立芸術大学 芸術資源研究センター
7	国際論壇「娯楽市場と芸能」（オンライン開催）	立教大学・台北芸術大学	2020年12月1日	18名（閉じて開催）後日ネット上で録画公開	立教大学アジア地域研究所・台北芸術大学・東アジア大衆演劇研究会
8	西川祐信雛形本研究会	オンライン	2020年12月1日	9名	
9	人文科学とコンピュータシンポジウム「じんもんこん2020」	オンライン	2020年12月1日	135名	主催：情報処理学会人文科学とコンピュータ研究会（主査および実行委員）
10	スマホで鴨川運河	京都市内（まち歩き）	2020年12月6日	約50名	【主催】鴨川運河会議、【協力】立命館大学アート・リサーチセンター、NPO法人京都景観フォーラム、
11	インド国立サラール・ジャング博物館所蔵日本美術デジタル・アーカイブ研究会	Online	2021年1月7日	7名	立命館大学アート・リサーチセンター「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」
12	第125回人文科学とコンピュータ研究会発表会	オンライン	2021年2月1日	54名	主催：情報処理学会人文科学とコンピュータ研究会（主査）
13	国際公開ワークショップ「Media Design Transcend Time and Space」	衣笠キャンパス（オンライン）	2021年2月23日	50名	ハル濱師範大学メディア学院
14	「弥生時代高地性集落の列島の再検証」第2回研究会	（公財）古代学協会	2021年3月1日	39名	
15	International Workshop: Dutch Textiles in Global History: Interconnections of Trade, Design, and Labour, 1600-2000	ユトレヒト大学(オランダ)オンライン開催	2021年3月1日	70名	立命館大学アート・リサーチセンター、ユトレヒト大学、法政大学
16	Online Summer Programme in Japanese Cultural Studies	Online	2020年7-8月	350名	石橋財団、東芝財団、セインズベリー日本芸術研究所、イーストアングリア大学
17	第9回共同研究会身体イメージの想像と展開—医療・美術・民間信仰の狭間で 第10回共同研究会身体イメージの想像と展開—医療・美術・民間信仰の狭間で 第11回共同研究会身体イメージの想像と展開—医療・美術・民間信仰の狭間で 第12回共同研究会 身体イメージの想像と展開 — 医療・美術・民間信仰の狭間で	国際日本文化研究センター（+Zoom媒体）	2020年7月 2020年9月 2020年11月 2021年1月	約30名（参加）	

5. その他研究活動（報道発表や講演会等）					
-----------------------	--	--	--	--	--

No.	氏名	研究業績名	発表場所等	研究期間
1	赤間 亮	赤穂市「忠臣蔵」浮世絵デジタル展示室 第二回展覧会 義士の頭領・大星由良之助	赤穂市ホームページ内	2020年11月14日～
2	赤間 亮	国立音楽大学附属図書館 竹内道敬文庫デジタル・アーカイブ 一 芝居番付の部一	データベース	2020年11月6日～
3	井川 繭子	連載記事：「松竹大谷図書館名品展」	「歌舞伎特選 DVD コレクション」アジ ェット・コレクションズ・ジャパン 奇 数号 計12回掲載	2020年4月～2021年3月 (月1回)
4	岡本隆明	パネルディスカッション 目録データベースの現在進行形	第3回 日本宗教文献調査学 合同研究 集会 (登壇、オンライン開催)	2021年2月20日
5	加茂瑞徳	型紙解説	株式会社キョーテックホームページ	2014年～2021年3月
6	岩田秀行	【受賞記念講演】勝川春章の役者絵とその問題点	第25回 国際浮世絵学会 秋期大会	2020年11月29日
7	金子貴昭	【製品・サービス紹介】立命館大学アート・リサーチセンター 文 部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・ アーカイブ国際研究拠点」	デジタルアーカイブ学会第5回研究大 会 (オンライン開催)	2020年10月18日
8	細井浩一	【学術展示】「ファミコンとその時代」展	SecondLife® SIM「立命館大学アート・ リサーチセンター附属仮想博物館 (ARC/VM)」	2021年3月～
9	細井浩一	【学術展示】Ludo-Musica ～音楽からみるビデオゲーム～	オンライン	2021年1月～2021年2月
10	山西良典	【招待】Embody the inexplorable - 漫画への感性を可視化する コミック工学の挑戦-	日本学術会議 公開シンポジウム「科 学的知見の創出に資する可視化 (5) : ICT /ビッグデータ時代の文理融合研 究を支援する可視化	2020年12月
11	山西良典	【招待講演】Content-oriented Interaction: what is the specific features of the content we tackle	IARIA DigitalWorld 2020	2020年11月21日
12	山西良典	【招待講演】Towards the future of comics -Special Interest Group on “Comic Computing” has been established in Japan	The 4th International Workshop on coMics ANalysis, P IARIA DigitalWorld 2020, rocessing and Understanding,	2021年1月11日
13	山西良典	ネタバレが嫌いなユーザにぴったりのストーリー検索システム	イノベーションジャパン2020	2020年9月
14	山本真紗子	「コロナ禍のなかの大阪での竹工芸名品展」	『民族芸術学会誌 arts/』vol.37、 2021年3月、pp.261-264	2020年2月
15	松葉涼子	【招待】国際日本学講演会「英国における『日本』展—大英博物 館企画展を事例として—」	お茶の水女子大学 (online)	2020年11月25日
16	松葉涼子	Edo Iconography: Reading Popular Prints in Early Modern Japan	セインズベリー日本藝術研究所 (online)	2021年1月21日
17	石上阿希	文化をつなげる場としての展覧会 ロンドン大学 SOAS・大英博物 館の国際共同研究プロジェクトを事例として	『古典の未来学』文学通信社	2020年10月
18	石上阿希	春画研究の闘士ありき 林美一と「国貞裁判」	『芸術新潮』71号	2020年9月
19	前崎信也	ウェブマガジン：前崎信也 (京都女子大学准教授) × 石上賢 (B- OWND プロデューサー) 対談「工芸のこれまで、今、そしてこれか ら」前編	B-OWND Magazine	2021年3月31日
20	前崎信也	【招待】公開講座「文化とは何だろう 伝統文化の役割と未来」	令和2年度第2回公益社団法人京都染 織文化協会セミナー	2021年3月15日
21	前崎信也	新聞報道「悲運の画家たち展 鼎談下」	『京都新聞』	2020年12月19日
22	前崎信也	新聞報道「悲運の画家たち展 鼎談上」	『京都新聞』	2020年12月12日
23	前崎信也	展覧会監修：京都女子大学創基100周年記念展『南画家 甲斐虎 山の芸術』展	京都女子学園建学記念館「錦華殿」	2020年12月11日～2021 年1月11日
24	倉橋正恵	歌舞伎名作案内114 五大力恋緘	『演劇界』2020年12月号、演劇出版 社、pp.96-97	2020年11月
25	倉橋正恵	歌舞伎名作案内119 木下蔭狭間合戦	『演劇界』2021年4月号、演劇出版社、 pp.104-105	2021年4月
26	竹中悠美	展覧会評 美術いま関西で50：先住民の今をオンライン美術展で 「第22回シドニー・ビエンナーレ」	大阪日日新聞9面	2020年4月28日
27	竹中悠美	展覧会評 美術いま関西で63：美が結ぶ心のまじわり 高島屋史 料館リニューアルオープン記念展「美をあきなう」	大阪日日新聞9面	2020年10月13日
28	中村彰憲	映画『鬼滅の刃』大ヒットに学ぶ TMS を広報戦略に取り入れるべ き理由とは？	shiRUto.jp	2021年1月28日

29	中村彰憲	「トランスメディア・ストーリーテリング・ジ・オリジン」	ファミ通.com 計3回掲載	2020年11月26日～2020年12月29日
30	中村彰憲	映画『えんとつ町のプペル』プロジェクトが示すユーザー参加型デザインのこれから	ファミ通.com	2020年12月11日
31	中村彰憲	「劇場版『鬼滅の刃』無限列車編」に見る日本独自のトランスメディア・ストーリーテリング	ファミ通.com	2020年10月23日
32	中村彰憲	トランスメディア・ストーリーテリング (TMS)の仕組みを理解するうえでも不可欠な「キャラクター経済圏」という考え方	ファミ通.com	2020年8月24日
33	梅林勲	伝承ゲームの体系化の基準の作成	アート・リサーチセンター	2020年8月1日
34	梅林勲	世界の将棋-その駒と盤-(チェスと将棋を除く、私のコレクションより)」と題した研究資料の作成	アート・リサーチセンター	2005年～2020年
35	畑恵里子	「Visualizing Texts, Reading Images III: Thinking (Women X Women) in Japanに参加して——オンライン開催による研究の可能性を考える」	文学通信HP 文学通信のメルマガ [088号] 海外事情号	2021年2月
36	飯塚公藤	【招待】講演「琵琶湖・淀川・大阪湾流域圏における近代舟運の変遷」	琵琶湖・淀川・大阪湾流域圏シンポジウム in 大阪 兼 第22回近畿水環境交流会	2020年11月21日
37	飯塚公藤	「鴨川の治水史古写真で分析」	京都新聞 夕刊1面	2020年10月5日
38	飯塚公藤	「招待講演：琵琶湖・淀川・大阪湾流域圏における近代舟運の変遷」	琵琶湖・淀川・大阪湾流域圏シンポジウム in 大阪 兼 第22回近畿水環境交流会	2020年11月21日
39	飯塚公藤	「新聞報道：鴨川の治水史古写真で分析」	京都新聞 夕刊1面	2020年10月5日
40	尾鼻 崇	【学術展示】Ludo-Musica ～音楽からみるビデオゲーム～	オンライン	2021年1月～2月
41	武藤祥子	中央区文化・国際交流振興協会主催文化講座まちかど展示館で学ぶ「人に話したくなる！中央区の歴史文化と技」芝居に縁の深い中央区、番付と筋書の今と昔」	日本橋公会堂（東京都中央区）	2020年9月17日
42	武藤祥子	連載記事「歌舞伎カレンダー 今日は何の日？」	『歌舞伎座筋書』2021年1月	2021年1月
43	武藤祥子	連載記事「歌舞伎の色いろ」	『歌舞伎座筋書』2021年2月、3月	2021年2月～3月
44	武藤祥子	「中央区文化・国際交流振興協会主催文化講座まちかど展示館で学ぶ「人に話したくなる！中央区の歴史文化と技」芝居に縁の深い中央区、番付と筋書の今と昔」	日本橋公会堂（東京都中央区）	2020年9月17日
45	武藤祥子	「連載記事「歌舞伎カレンダー 今日は何の日？」」	『歌舞伎座筋書』2021年1月掲載	2021年1月
46	武藤祥子	「連載記事「歌舞伎の色いろ」」	『歌舞伎座筋書』2021年2月、3月掲載／	2021年2月～3月
47	武藤祥子	「連載記事：「松竹大谷図書館名品展」	「伎特選DVDコレクション」アシェット・コレクションズ・ジャパン 奇数号 計12回掲載／	2020年4月～2021年3月（月1回）
48	本多健一	新聞インタビュー記事「宗教をガクモンする 京の神社祭礼の地理的特徴は？」	京都新聞 文化面	2021年2月11日掲載
49	本地陽彦	日本映画の重要史料探せ—初文献の完本や初公開の地の写真発見	日本経済新聞	2020年7月17日
50	毛利仁美	【学術展示】「ファミコンとその時代」展	SecondLife® SIM「立命館大学アート・リサーチセンター附属仮想博物館（ARC/VM）」	2021年3月～
51	木立雅朗	【講演】京焼登り窯の歴史と現在—京都のやきものをはぐくんだ遺構を伝える—	NPO法人京都観光文化を考える会・都草、京都府立京都学・歴史館	2020年10月18日
52	木立雅朗	【見学会+セミナー案内人】五条坂にある旧藤平陶芸登り窯の見学セミナー+意見交換会	旧藤平登り窯の活用に学ぶ市民の会	2020年11月11日
53	木立雅朗	【講演】五条坂の今昔と考古学—京焼登り窯発掘調査の歩み—	京都市埋蔵文化財研究所文化財講演会、京都アスニー	2020年11月21日
54	矢野明子	コラム「学芸員から—世界の中の日本」	『国華清話会会報』第35号、国華社	2020年4月
55	矢野明子	コラム「てくてく大英博物館」	『目の眼』奇数月号、計6回、株式会社目の眼	2020年4月～2021年3月
56	矢野明子	British Museum Blog, “Historical city travel guide: Osaka in the early 19th century”	British Museum website	2020年11月
57	廣瀬千紗子	講義「謡曲と江戸文芸」（有斐斎弘道館連続講座）	有斐斎弘道館	2020年8月21日

58	廣瀬千紗子	講義「年内立春一春を待つ」（有斐斎弘道館連続講座）	有斐斎弘道館	2020年12月26日
59	高須奈都子	コラム「帯留の発生と変遷 ー機能性から装飾性重視へ」	東京国立博物館特別展「きもの」図録 (pp. 240-241)	2020年4月発行

6. 受賞学術賞					
No.	氏名	授与機関名	受賞名	タイトル	受賞年月
1	RUPERTI Bonaventura		旭日中綬章		2020年4月
2	孟林	The 2020 International Conference on Advanced Mechatronic Systems (ICAMechS 2020)	Best Student Paper	Deep Learning Based Ancient Asian Character Recognition	2020年10月
3	鹿内菜穂	神奈川体育学会	最優秀論文賞	表現芸術系スポーツ競技における観戦者の認知的評価に関する研究ー新体操選手の演技における技術性・芸術性・身体的感情表現の測定評価による検討ー	2020年10月
4	館野まりみ	国華社	国華奨励賞	「MOA美術館蔵「清水寺遊楽図屏風」に関する一考察」	2020年10月
5	佐藤弘隆	「都市住宅学会業績賞」	公益社団法人 都市住宅学会	長江家住宅の継承プロジェクト	2020年10月
6	岩田秀行	国際浮世絵学会	第14回 国際浮世絵学会賞	『江戸芸文攷』、とりわけ「見立絵」の論考に関して	2020年11月
7	井上学	日本モビリティ・マネジメント会議	JCOMM ポスター賞奨励賞	市営バス事業の持続可能な自立経営に向けた取組〜高槻市営バスの小さな挑戦〜	2020年12月
8	THAWONMAS Ruck	Proc. of the 9th IEEE Global Conference on Consumer Electronics (GCCE 2020), Kobe, Japan, pp. 564-565, Oct. 13-16, 2020	the IEEE GCCE 2020 Excellent Student Poster Award (On-demand) Gold Prize	“Enhancement of Angry Birds Level Generation from Sketches Using Cycle-Consistent Adversarial Networks”	2021年1月
9	細井浩一	デジタルアーカイブ推進コンソーシアム (DAPCON)	デジタルアーカイブ産業賞 (技術賞)	立命館大学ゲーム研究センター「RCGS Collection」	2021年2月
10	中村彰憲	日本デジタルゲーム学会	学会賞	日本デジタルゲーム研究の国際化に貢献	2021年3月
11	RUPERTI Bonaventura		旭日中綬章		2020年4月

7. 科学研究費助成事業						
No.	氏名	研究課題	研究種目	開始年月	終了年月	役割
1	THAWONMAS Ruck	仮想空間を媒介とした日本文化に関する状況学習支援環境に関する総合的研究	基盤研究(B)	2020年4月	2025年3月	分担
2	THAWONMAS Ruck	健康促進型ライブ配信コンテンツの自動生成機能と観戦者参加向上機能の開発	基盤研究(C)	2019年4月	2022年3月	代表
3	赤間亮	在外絵入版本・浮世絵のイメージデータベースによるカタログリングと研究基盤の構築	基盤研究(B)	2018年4月	2022年3月	代表
4	佐藤弘隆	祭礼存続の戦略に関する都市社会地理学的研究	若手研究	2020年4月	2023年3月	代表
5	田中覚	ノイズロバストな透視可視化に基づく、大規模文化遺跡の3次元計測ビッグデータ活用	国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)(B)	2019年10月	2023年3月	代表
6	田中覚	放射線シミュレータの革新	基盤研究(A)	2017年4月	2020年3月	分担
7	東野陸	和刻本漢籍のパーспекティブ	若手	2020年4月	2023年3月	代表
8	古川耕平	舞楽曼荼羅供における舞楽のデジタル再現とその応用ー丹生都比売神社を事例としてー	基盤研究(C)	2018年4月	2021年3月	代表
9	矢野桂司	RSとGISを用いたアレクサンドリアの持続的発展のための考古学的水路システム復原	特別研究員奨励費	2019年	2021年	受入研究者矢野桂司
10	矢野桂司	個人のライフコースと地域環境の変化を統合する健康地理学の研究	基盤研究(A)	2020年4月	2024年3月	分担

11	矢野桂司	時空間情報の次世代分析ツールボックスの開発と応用	基盤研究(A)	2016年	2020年	分担
12	矢野桂司	人と社会の側からみた地図・地理空間情報の新技術とその評価	基盤研究(A)	2017年	2020年	分担
13	矢野桂司	日本古地図ポータルサイトによるデジタル・ヒューマニティーズの推進	挑戦的研究(開拓)	2017年	2020年	代表
14	稲葉光行	仮想空間を媒介とした日本文化に関する状況学習支援環境に関する総合的研究	基盤研究(B)	2020年4月	2025年3月	代表
15	加茂瑞徳	「凶案集」の産業・教育的意義—明治期京都における所蔵状況を中心に	若手研究	2020年4月	2024年3月	代表
16	加茂瑞徳	京都の伝統的美術工芸の近代化に関する総合的研究	基盤研究(B)	2020年4月	2023年3月	分担
17	河角直美	歴史 GIS による京都の都市景観復原と地形の居住地選択への影響に関する研究	基盤研究(C)	2020年4月	2024年3月	代表
18	吉田満梨	京都の伝統的美術工芸の近代化に関する総合的研究	基盤研究(B)	2020年4月	2022年3月	分担
19	金子貴昭	本山佛光寺所蔵板木のデジタルアーカイブ構築による板木研究手法の普及	基盤研究(C)	2019年4月	2022年3月	代表
20	原田真澄	デジタル・アーカイブを活用した最盛期義太夫浄瑠璃作品の総合的研究	基盤研究(B)	2019年4月	2021年4月	分担
21	原田真澄	太閤記物関連演劇作品についての基礎的調査研究	若手研究(B)	2017年4月	2021年3月	代表
22	斎藤進也	インタラクティブ CG 技術を用いた質的調査法の拡張に関する研究	基盤研究(C)	2020年4月	2023年3月	代表
23	細井浩一	仮想空間を媒介とした日本文化に関する状況学習支援環境に関する総合的研究	基盤研究(B)	2020年4月	2025年3月	分担
24	細井浩一	日本文化資源としてのゲームデータベースの継続的構築に関する基礎的研究	基盤研究(C)	2017年4月	2021年3月	代表
25	三須 祐介	中国伝統劇の動態的研究:メディア、流通、民間	基盤研究(C)	2019年4月	2022年3月	代表
26	三須 祐介	濱文庫所蔵戯単・レコードのデータベース化と保存法の改善	基盤研究(B)	2016年4月	2021年3月	分担
27	山西良典	電子書籍における読書状況に応じたストーリー情報呈示システムの開発	基盤研究(C)	2020年4月	2023年3月	代表
28	山本真紗子	「19世紀末から20世紀初頭の欧米の「日本美術」愛好を支えたネットワーク」	若手(B)	2016年4月	2021年3月	代表
29	山本真紗子	京都の伝統的美術工芸の近代化に関する総合的研究	基盤研究(B)	2020年4月	2022年3月	分担
30	鹿内菜穂	伝統芸能ビッグデータ構築による無形文化財の保存・解析・共有手法の開発	基盤研究(B)	2020年4月	2024年3月	分担
31	常木佳奈	口絵デジタルアーカイブ拡充と明治期出版文化研究への活用	研究活動スタート支援	2020年9月	2022年3月	代表
32	森岡秀人	松帆銅鐸発見を契機とする銅鐸論の再構築	基盤研究(B)	2018年4月	2023年3月	分担
33	森岡秀人	弥生時代高地性集落の列島の再検証	基盤研究(B)	2020年4月	2024年3月	代表
34	西浦敬信	音響空間における次世代スポットエリア再生・集音技術の基盤開発	基盤研究(B)	2019年4月	2023年3月	代表
35	石上阿希	17~18世紀の京都における「知」の大衆化—絵入百科事典を中心として—	基盤研究(C)	2018年4月	2022年3月	代表
36	前田亮	日本文化デジタルアーカイブへの多言語統合アクセスの研究	基盤研究(C)	2020年4月	2023年3月	代表
37	前崎信也	京都の伝統的美術工芸の近代化に関する総合的研究	基盤研究(B)	2020年4月	2023年3月	分担
38	倉橋正恵	『江戸歌舞伎の情報文化史』	研究成果公開促進費(学術出版)	2020年4月	2021年3月	代表
39	倉橋正恵	歌舞伎興行と近世期出版活動における連動性についての発展的研究	基盤研究(C)	2017年4月	2021年3月	代表
40	相田愛子	日本中世装飾経の材質・技法・様式からみた変遷史観の実証的検討と図像解釈	特別研究員奨励費	2019年4月	2022年7月	代表
41	相田敏明	圧縮センシングによる超解像の統計力学的解析と拡散方程式逆問題への応用	基盤研究(C)	2020年4月	2023年3月	代表
42	相田敏明	圧縮センシングのための画像辞書への確率分布アプローチ	基盤研究(C)	2017年4月	2022年3月	代表

43	大西秀紀	ニッポー、ナショナル、日蓄オリエント各社のディスクグラフィ作成	基盤研究(C)	2017年4月	2022年3月	代表
44	竹中悠美	中断された生の残像: 写真の展示における美学と倫理の問題	基盤研究(C)	2017年4月	2022年3月	代表
45	塚本章宏	近代地図の発展過程における伊能図の役割に関する歴史 GIS 研究	基盤研究(C)	2020年4月	2023年3月	代表
46	田中弘美	視覚的質感解析に基づく触覚的質感特徴抽出 ー光沢から触り心地を推定するー	挑戦的研究(開拓)	2018年6月	2021年3月	代表
47	田中弘美	手掌触覚伝達による手術手技の遠隔 VR 実地訓練基盤構築	基盤研究(A)	2017年4月	2022年3月	代表
48	畑恵里子	17K02438「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」	基盤研究(C)	2017年4月	2021年3月	代表
40	飯塚公藤	東海地方における近代水陸交通の地域的変化に関する歴史 GIS 研究	若手研究	2018年4月	2021年3月	代表
51	飯塚公藤	没入型景観を構成する曲線の定式化手法の開発 ー一人の視覚特性に着目してー	基盤研究(C)	2020年4月	2023年3月	分担
52	福島幸宏	公共図書館の多様な活動を評価する統合的指標の開発	基盤研究(B)	2019年4月	2023年3月	分担
53	並木誠士	京都の伝統的美術工芸の近代化に関する総合的研究	基盤研究(B)	2020年4月	2022年3月	代表
54	本地陽彦	塚田嘉信コレクションを起点に初期映画史を読み直す	基盤研究(C)	2020年4月	2023年3月	協力
55	孟林	拓本の時空間データベースの作成及び潜在的知識の発見	若手研究	2018年4月	2021年3月	代表
56	木立雅朗	京都の伝統的美術工芸の近代化に関する総合的研究	基盤研究(B)	2020年4月	2023年3月	分担
57	木立雅朗	五条坂の窯業考古学的研究-多様性と「伝統」の現在-	基盤研究(C)	2018年4月	2021年3月	代表
59	李亮	ノイズロバスタな透視可視化に基づく、大規模文化遺跡の3次元計測ビッグデータ活用	国際共同研究加速基金(国際共同研究強化)(B)	2019年10月	2023年3月	分担
59	李亮	感覚相互作用を用いた脳卒中患者のリハビリ向けの VR 学習支援システムの開発	基盤研究(C)	2018年4月	2021年3月	分担
60	李亮	時間動的デザインと普遍的な感性の研究 研究課題	基盤研究(C)	2019年4月	2022年3月	分担
61	鈴木桂子	染色デザインの世界的連環ー「きもの」文化を中心に	基盤研究(C)	2018年4月	2021年3月	代表

#### 8. 競争的資金等(科研費を除く)

No.	氏名	研究課題	資金制度・研究費名	採択年月	終了年月	役割
1	山西良典	外食・惣菜がメインでもシニア世代の健康的な食生活をおくるための献立学習支援	公益財団法人 前川ヒトづくり財団 2020年度研究助成	2020年4月	2021年3月	分担
2	山西良典	コミックやアニメを用いた外国語の生涯学習を支援する電子システムの開発～会話例を用いた聞くスキルと話すスキルの訓練～	北野生涯教育振興会 研究助成	2019年4月	2021年3月	分担
3	島川博光	CPS 構築のためのセンサリッチ柔軟エンドエフェクタシステム開発と実用化	戦略的イノベーション創造 プログラム(SIP) 第2期	2018年4月	2022年3月	分担
4	細井浩一	令和2年度メディア芸術連携基盤等整備推進事業 連携基盤強化事業におけるゲーム分野調査事業	令和2年度メディア芸術連携基盤等整備推進事業 連携基盤強化事業	2020年4月	2021年2月	事業推進責任者
5	上村雅之	令和2年度文化芸術振興費補助金 メディア芸術アーカイブ推進支援事業	令和2年度文化芸術振興費補助金 メディア芸術アーカイブ推進支援事業	2020年8月	2021年2月	事業推進責任者
6	細井浩一	令和2年度メディア芸術連携基盤等整備推進事業における調査事業	令和2年度メディア芸術連携基盤等整備推進事業における調査事業	2020年4月	2021年3月	事業推進責任者
7	細井浩一	特色ある共同研究拠点の整備の推進事業	日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点	2019年11月	2022年3月	代表
8	細井尚子	「東アジア文化圏」研究基盤の構築ー娯楽市場における「大衆」演劇「大衆演劇」からー	立教大学学術推進特別重点資金・共同プロジェクト研究	2018年4月	2022年3月	代表
9	岩田秀行	役者絵本の研究	早稲田大学演劇博物館 演劇映像学連携研究拠点 公募研究	2020年10月	2022年3月	分担
10	西浦敬信	Callaway Golf Company 「Sound Feel/Profiling Research」		2020年4月	2020年6月	代表
11	西浦敬信	「最新の音響技術に関する研究」	ホシデン(株)	2020年4月	2021年3月	代表

12	西浦敬信	「音のピンスポット再生技術を用いた音響システムの最適設計」	オムロン(株)	2020年4月	2021年3月	代表
13	西浦敬信	「コンベヤ設備における移動計測診断システムに関する研究」	オークラサービス(株)	2020年4月	2021年3月	代表
14	西浦敬信	「局所的音響制御の建築空間適用に関する研究」	清水建設(株)	2020年4月	2021年2月	代表
15	西浦敬信	「①ANC 装置およびその回路やプログラミング技術の習得のための技術指導②装置のチューニングのためのプログラムの修正・改良方法および修正するために必要な知識の習得のための技術指導」	(株)村田製作所	2019年12月	2020年8月	代表
16	西浦敬信	「店舗内音環境の快音化および行動変容に関する研究」	国立研究開発法人産業技術総合研究所/ (株)吉野家	2019年12月	2021年2月	代表
17	矢野桂司	四航コンサルタント,ESRI	奨学寄附	2020年4月	2021年3月	代表
18	矢野桂司	エイ・ケアシステムズ	奨学寄附	2020年4月	2021年3月	代表
19	矢野桂司	エクスペリアンジャパン株式会社	奨学寄附	2020年4月	2021年3月	代表
20	矢野桂司	(株)フージャースコーポレーション	奨学寄附	2020年4月	2021年3月	代表
21	矢野桂司	あおき地理情報システム研究所	奨学寄附	2020年4月	2021年3月	代表
22	矢野桂司	マチュールライフ	奨学寄附	2020年4月	2021年3月	代表
23	赤間亮	歌舞伎プロマイドのデジタル化とオンライン公開による歌舞伎研究の推進	公益財団法人松竹大谷図書館 受託研究	2020年4月	2021年3月	
24	赤間亮	令和2年度文化芸術による子供育成総合事業(巡回公演事業)における 実施演目紹介映像作成及び 無観客上演での古典芸能実演・鑑賞機会の創出手法研究	公益財団法人片山家能楽・京舞保存財団 受託研究	2020年4月	2021年3月	
25	赤間亮	国立音楽大学附属図書館所蔵 近世邦楽資料(竹内道敬文庫)の研究活用のためのデジタルアーカイブの構築と公開手法に関する研究	国立音楽大学附属図書館 受託研究	2020年4月	2021年3月	
26	赤間亮	第2回『忠臣蔵』浮世絵デジタル展覧会の構築	赤穂市 受託家休	2020年4月	2021年3月	
27	赤間亮	令和2年度「国際交流のタペ- 能と狂言の会」における無観客上演による実演映像 素材制作及び配信等による鑑賞機会創出の実例研究	独立行政法人国際交流基金京都支部 受託研究	2020年4月	2021年3月	

9. 知的財産権								
No.	氏名	名称	出願人区分	発明人区分	出願番号	公開番号	登録(特許)番号	国
1	山西良典	要約生成装置及び要約生成方法	共同	筆頭発明者	特願 2021-031239			日本
2	山西良典	処理装置、回転画像の製造方法、及び、回転モデルの製造方法	共同	共同発明者	特願 2020-214271			日本
3	山西良典	発話トレーニング処理装置、発話トレーニング方法、及びコンピュータプログラム	共同	共同発明者	特願 2020-105817			日本